

## 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の 実施状況について

### 1 平成 24 年度 質問紙調査の進捗状況（平成 25 年 7 月 31 日現在）

#### （1）回答状況等

##### 回答状況と回答率

区分	調査対象者	回答数	回答率
子ども	27,108	11,124	41.0%
一般	184,507	54,890	29.7%
合計	211,615	66,014	31.2%

#### （2）回答結果（暫定）について

別紙「平成 24 年度県民健康管理調査『こころの健康度・生活習慣に関する調査』結果報告書（暫定版）」参照。

#### （3）支援状況

##### ① 電話による支援

回答内容から支援が必要と思われる方に対し、臨床心理士（4名）、保健師（2名）、看護師（2名）等が電話をかけ、こころの健康・生活習慣に関する問題について支援を行っている。

##### ア) 尺度による支援

区分	要支援者数※ <sub>1</sub>	要支援率※ <sub>2</sub>	対応数※ <sub>3</sub>	対応率	支援済数※ <sub>4</sub>	支援済率
子ども	556	5.0%	556	100.0%	495	88.9%
一般	4,120	7.5%	4,117	99.9%	3,511	85.2%
合計	4,677	7.1%	4,673	99.9%	4,006	85.6%

##### ※<sub>1</sub> 要支援者

子ども：SDQ（子どもの情緒と行動について）が20点以上に該当する方。

一般：K6（全般的な精神健康状態）が17点以上またはPCL（トラウマ反応）が61点以上に該当する方。

要支援者数：7月31日までに支援が必要と判断された方。

##### ※<sub>2</sub> 要支援率

回答がありデータ入力終了したもの（子ども 11,103 件、一般 54,872 件、合計 65,975 件）のうち、7月31日までに支援が必要と判断された方の占める割合。

##### ※<sub>3</sub> 対応数

内容を確認し、一度は電話をかけているもの（不在を含む）と、調査票を確認した結果、電話番号の記載がないことが分かっているもの。

##### ※<sub>4</sub> 支援済数

支援が終了しているもの。文書による支援（次項「②文書による支援」参照）により、対応が完了しているものも含む。

イ) 尺度以外の項目による支援

区分	要支援者数※ <sub>5</sub>	要支援率※ <sub>2</sub>	対応数※ <sub>3</sub>	対応率	支援済数※ <sub>4</sub>	支援済率
子ども	112	1.0%	88	78.6%	65	58.0%
一般	1,694	3.1%	713	42.1%	541	31.9%
合計	1,806	2.7%	801	44.4%	606	33.6%

※<sub>2</sub>～※<sub>4</sub> 前頁参照

※<sub>5</sub> 要支援者

子ども：自由記載及び欄外記載の内容から、支援が必要であると判断された方。

一般：高血圧または糖尿病の既往歴があり、通院をしていない、と回答された方の中で、BMI（調査票内の身長及び体重から算出）が30以上かつ震災後の体重増加が3kg以上の方。

精神疾患の既往歴があり、通院をしていない、と回答された方。

自由記載及び欄外記載の内容から、支援が必要であると判断された方。

要支援者数：7月31日までに支援が必要と判断された方。

② 文書による支援

電話番号の記載がない方や不在が続いている方については、順次文書をお送りし、「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤルをご案内するとともに、調査票記入時からの体調の変化について、返信用はがきにてお知らせいただき、電話相談を希望される方等に対し、電話による支援を実施している。

③ 市町村等との連携による支援

継続的な支援が必要と判断された方の状況等を、市町村と共有している。継続支援については、各市町村が判断し、必要に応じてふくしま心のケアセンターとも連携している。市町村への申し送り件数：40件

④ その他支援

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤルへ、直接お電話をいただいた場合も、相談をお受けしている。

問合せによる支援：12件

(4) 支援に関する今後の方針

① SDQ、K6、PCLの先行研究における基準値を超え、上記要支援者に該当しない方への支援を、文書による支援を中心に進める。→8月中旬に文書送付予定。

② 尺度以外の項目において下記の基準に該当する方（ただし、上記電話支援対象者に該当する方は除く）への支援を、文書による支援を中心に進める。→8月中旬に文書送付予定。

支援基準：必要な医療機関を受診されていない方。

睡眠の質に満足しておらず日中に気が減入ったり活動量が低下したりする方の中で、医療受診をしていない方。

CAGE（飲酒に関する質問4項目）で2項目以上に該当する方。

## 2 平成24年度 面接調査（一般）の結果について

こころと生活習慣に関するよりよい支援やサポート体制を構築するため、避難区域等の住民のうち、仮設住宅（二本松市安達運動場仮設住宅及び南相馬市原町区牛越仮設住宅）の住民 126 名、H23 年度調査票回答者 23 名、及び精神科医療機関受診者 15 名に対し面接調査を実施した。

その結果、現在の電話支援基準（K6：17以上またはPCL：61以上）についての妥当性が確認されるとともに、健康や生活上の困難・不安に対する背景や今後の対策が明らかになった。

## 3 平成25年度調査実施計画

### （1）目的

平成23年3月11日発生の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、放射線への不安、避難生活、財産の喪失及び恐怖体験等により、精神的苦痛や心的外傷（トラウマ）を負った県民のこころの健康度や生活習慣を把握し、適切なケアを提供するため、福島県では「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を実施している（平成23年度から質問紙調査、平成24年度から面接調査を実施）。

その結果、SDQ（子どもの情緒と行動）、一般のK6（全般精神健康度）及びPCL（トラウマ症状）において、それぞれの先行研究と比較したところ、高い値が示された。

また、生活習慣においても、主観的健康感、睡眠及び慢性的な運動不足などで問題を抱えている方が多数いることが示された。

そのため、それらの悩みを抱える方々の一助として、専門家（臨床心理士、保健師、看護師等）による電話支援や文書支援等を継続して行っている。

今年度においても、SDQ、K6、PCL及び生活習慣の推移を見守り、継続して支援を行うため、質問紙調査及び面接調査を実施し、支援が必要な方々に対する具体的なサービスにつながる支援内容を明確にし、適切なケアを提供する。

### （2）質問紙調査について

- ① 対象者：避難区域等（平成23年度調査票送付時）の住民（約21万人）
- ② 調査方法：調査票（自記式または保護者回答）を郵送。

③ 調査区分：

区分	対象者	回答方式
一 般	平成10年4月1日以前に生まれた方	自記式
中 学 生	平成10年4月2日から 平成13年4月1日までに生まれた方	保護者回答 (一部自記式)
小 学 生	平成13年4月2日から 平成19年4月1日までに生まれた方	保護者回答
4歳～6歳	平成19年4月2日から 平成22年4月1日までに生まれた方	保護者回答
0歳～3歳	平成22年4月2日から 平成25年4月1日までに生まれた方	保護者回答

④ 主な調査項目

- ・ 現在のところとからだの健康状態について
- ・ 生活習慣について（食生活、睡眠、喫煙、運動など）
- ・ 最近の行動について
- ・ 現在の生活状況、人とのつながりについて（「一般」）など

⑤ 発送時期：平成26年1月下旬より順次発送予定。

⑥ 調査後の対応

ア) 回答内容を、医科大学の医師等が評価・分析する。こころの健康及び生活習慣上、相談・支援の必要があると判断された方には、臨床心理士や保健師・看護師等による「こころの健康支援チーム」が電話支援等を行う。

イ) 電話支援等により、医師の診察が必要と判断された場合は、県内医療機関の「登録医師（※次項「4 登録医師」参照）」を紹介する。また、継続的な支援が必要な場合には、避難元の市町村と連携し、必要な支援を検討・提供する。その際、訪問によるこころのケアが必要である、と考えられる場合には、「ふくしま心のケアセンター」とも連携する。

ウ) 登録医師の判断により、さらに専門家によるこころのケアが必要と判断された場合には、医科大学等（通常の診療行為）で対応する。具体的には、小児においては「こどものこころ診療センター」、それ以外は「心身医療科」で対応する。

エ) こころの健康支援チームが放射線に関する相談を受け、当該専門医師等の対応が必要と判断された場合には、医科大学の教員による「放射線健康相談チーム」において対応する。また、放射線の影響による健康相談等のうち、直接診察が必要な場合には、専門医師等による対応を検討する。

### (3) 面接調査（一般）について

#### ① 対象者：

避難区域等に指定された地域（平成 23 年度調査票送付時）の住民のうち、平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」回答者（約 30 名）及び精神科医療機関受診者（約 20 名）。

#### ② 調査方法：

医師、臨床心理士及び保健師等による面接調査とし、生活上の不安感・困難感や必要な支援へのニーズについても聞き取りを行う。また、対象者の年齢区分に応じた適切な質問項目及び方法になるよう配慮する。

#### ③ 調査時期：平成 25 年 10 月から 12 月まで。

#### ④ 調査時の留意点

- 医師、臨床心理士、保健師等による健康相談も合わせて実施し、対象者の健康上の不安の解消に努める。
- 市町村、福島県保健福祉事務所、ふくしま心のケアセンターの協力を得ながら実施し、潜在的な要支援者に対する地域における支援を進める。

### (4) スケジュール

実施事項		H25		H26		
		10月～12月		1月	2月	3月
質問紙調査	調査票の印刷・発送			→		
	調査票の回収・データ入力				→	
面接調査	実査	→				
	評価・分析			→		
相談・支援		→	→	→	→	→

## 4 登録医師

### (1) 定義

こころの健康度・生活習慣に関する調査等の結果、精神科・小児科等の医師による診察が必要だと判断された場合に、その診療にあたる医師。

### (2) 登録に必要な条件

医科大学が主催、または認定する講習会等を受講していること。

### (3) 登録数（平成 25 年 7 月 31 日現在）

145 名（84 医療機関）



## 平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」結果暫定版概要

### 1. 目 的

平成 23 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の結果を踏まえ、引き続き質問紙による調査を実施し、「見守っている」、「支援している」という強いメッセージを継続的に発するとともに、状況の変化やその要因を把握することにより、さらなる支援につなげることを目的として平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を実施した。

### 2. 対 象

平成 24 年度の対象は、平成 23 年 3 月 11 日時点で国が指定する避難区域等の住民及び平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた方であり、具体的には、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村、南相馬市、田村市、川俣町の全域及び伊達市の一部(特定避難勧奨地点関係地区)の市町村に住民登録があった方、211,615 人を対象とした。

0 歳～3 歳用	:平成 21 年 4 月 2 日から平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた方	4,625 名
4 歳～6 歳用	:平成 18 年 4 月 2 日から平成 21 年 4 月 1 日までに生まれた方	5,047 名
小学生用	:平成 12 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日までに生まれた方	11,413 名
中学生用	:平成 9 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた方	6,023 名
一般用	:平成 9 年 4 月 1 日以前に生まれた方	184,507 名

### 3. 方 法

上記対象に対して、上記区分に従い、調査票(自記式または保護者回答)を郵送した。

### 4. 集計対象

平成 25 年 2 月 7 日から平成 25 年 2 月 28 日までに回答し、平成 25 年 7 月 19 日までにエントリー入力を終了したデータ 52,116 件。

### 5. 結 果

暫定版において集計対象とした有効回答数(有効回答率)は、0 歳～3 歳用が 1,804 人(39.0%)、4 歳～6 歳用が 1,905 人(37.7%)、小学生用が 3,974 人(34.8%)、中学生用が 1,796 人(29.8%)、一般用が 39,495 人(21.4%)であった。

調査票ごとに、各項目について結果を集計した。集計結果は、結果報告書のとおりである。なお、各項目に欠損値があるため、合計は上記有効回答数と一致しない場合がある。また、この集計の数値は暫定値であるため、今後報告する確定版とは数値が異なる可能性がある。

### 6. 平成 24 年度調査の集計 暫定値のまとめ

- ・ 子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ)について、年齢が低くなるほど、基準点以上(16 点以上)の割合が高くなる傾向がみられた。いずれの年齢層においても女兒・女子(4 歳～6 歳: 14.5%、小学生: 13.2%、中学生: 12.2%)よりも男児・男子(4 歳～6 歳: 18.8%、小学生: 18.3%、中学生: 13.4%)の方が、基準点以上の割合が高い傾向がみられた。
- ・ 全般的な精神健康状態(K6)、トラウマ反応(PCL)について、年齢が高くなるほど、基準点以上(K6:13 点以上、PCL:44 点以上)の割合が高くなる傾向がみられた(K6: 10 代 7.9%→70 代以上 14.1%、PCL: 10 代 6.5%→70 代以上 27.7%)。また、男性(K6: 10.0%、PCL: 16.6%)よりも女性(K6: 13.5%、PCL: 19.6%)の方が、基準点以上の割合が高い傾向がみられた。





平成 24 年度 県民健康管理調査

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

結果報告書

(暫定版)



【 目 次 】

平成 24 年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」  
調査票別集計結果

0 歳～3 歳用 .....	1
4 歳～6 歳用 .....	4
小学生用 .....	8
中学生用 .....	12
一 般 用 .....	16

平成 24 年度 県民健康管理調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」  
調査票別資料

0 歳～3 歳用 .....	30
4 歳～6 歳用 .....	31
小学生用 .....	32
中学生用 .....	33
一 般 用 .....	34



## 平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0歳～3歳用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用①)の対象4,625人のうち、有効回答は1,804人(39.0%)であった。内訳は、男児876人(48.6%)、女児928人(51.4%)で、平均年齢は2.0歳であった。

現住所は、県内1,194人(66.2%)、県外610人(33.8%)であった。

### 1. お子様の健康状態について（問1）

健康状態は、「きわめて良好」が487人(27.3%)、「良好」が745人(41.7%)、「普通」が526人(29.5%)、「悪い」が25人(1.4%)、「きわめて悪い」が1人(0.1%)であった。

### 2. お子様の現在の身長と体重について（問2）

身長は、平均で0歳(平成25年4月1日時点)が77.9cm、1歳が87.4cm、2歳が94.8cmであった。体重は、平均で0歳が10.2kg、1歳が12.5kg、2歳が14.5kgであった。

男児の身長・体重の平均は、0歳79.1cm・10.6kg、1歳88.0cm・12.8kg、2歳95.5cm・14.8kgであった。女児の身長・体重の平均は、0歳76.8cm・9.8kg、1歳86.8cm・12.2kg、2歳94.3cm・14.2kgであった。

### 3. 治療中の病気について（問3）

治療中の病気は、「ない」が1,204人(67.9%)、「ある」が570人(32.1%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表1のとおりであった。

### 4. 入院の経験について（問4）

入院の経験は、「ない」が1,369人(76.7%)、「ある」が417人(23.3%)であった。

「ある」と回答した人の内訳(複数回答)は、表2のとおりであった。

表1 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	84
アレルギー性鼻炎	38
アトピー性皮膚炎	84
上記以外のアレルギー性疾患	25
風邪	225
インフルエンザ	27
中耳炎	73
副鼻腔炎	9
歯科疾患	58
てんかん	4
ADHD	2
その他	68

表2 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	34
肺炎	93
マイコプラズマ肺炎	46
RSウイルス感染症	93
風邪	36
気管支炎	57
インフルエンザ	18
胃腸炎	43
ロタウイルス感染症	40
熱性けいれん	43
川崎病	13
鼠径ヘルニア	11
その他	71

## 5. 検査の経験について（問5）

- 1) CT検査の経験は、「ない」が1,688人(93.8%)、「ある」が83人(4.6%)、「わからない」が29人(1.6%)であった。
- 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が1,523人(85.5%)、「ある」が179人(10.1%)、「わからない」が78人(4.4%)であった。  
「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が150人、「血管造影」が6人、「核医学検査」が2人であった。

## 6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が1,766人(98.3%)、「ある」が6人(0.3%)、「わからない」が26人(1.4%)であった。

## 7. 睡眠時間と昼寝の有無について（問7）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後9時9分であり、起床時刻は午前7時10分であった。睡眠時間は、平均で10時間1分であった。
- 2) 昼寝の有無（お子様はお昼寝をしますか）は、「いいえ」が234人(13.1%)、「はい」が1,547人(86.9%)であった。昼寝時間は、平均で1時間54分であった。

## 8. 普段の運動量について（問8）

運動（普段、運動をどのくらいしていますか（平成25年2月1日時点で2歳以上））は、「ほとんど毎日している」が339人(28.9%)、「週に2～4回している」が350人(29.8%)、「週1回程度している」が160人(13.6%)、「ほとんどしていない」が325人(27.7%)であった。

## 9. 食生活について（問9）

- 1) 母乳（お子様は母乳を飲んでいきますか）は、「はい」が228人(13.4%)、「いいえ」が1,478人(86.6%)であった。
- 2) 食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（平成25年2月1日時点で1歳以上）は、表3（次頁）のとおりであった。

## 10. 育児について（問10）

育児（育児に自信がもてないことがありますか？）は、「はい」が259人(14.4%)、「いいえ」が807人(44.9%)、「何ともいえない」が733人(40.7%)であった。

表3 1歳～3歳児の食品(飲料)および朝食を食べる(飲む)頻度(上段人数/下段割合)

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		3 (0.2%)	1 (0.1%)	11 (0.6%)	52 (3.0%)	152 (8.8%)	1,513 (87.3%)	1,732
パン		26 (1.5%)	233 (13.5%)	605 (35.1%)	435 (25.2%)	188 (10.9%)	238 (13.8%)	1,725
魚料理		22 (1.3%)	180 (10.5%)	769 (44.8%)	617 (36.0%)	86 (5.0%)	42 (2.4%)	1,716
肉類	とり肉	58 (3.4%)	339 (19.7%)	912 (52.9%)	378 (22.0%)	26 (1.5%)	9 (0.5%)	1,722
	牛肉、豚肉	86 (5.0%)	215 (12.5%)	783 (45.4%)	542 (31.4%)	77 (4.5%)	21 (1.2%)	1,724
	ハム、ソーセージ	138 (8.1%)	286 (16.8%)	702 (41.4%)	442 (26.0%)	93 (5.5%)	38 (2.2%)	1,699
野菜	緑の葉の野菜	136 (7.9%)	270 (15.7%)	531 (30.7%)	478 (27.7%)	177 (10.3%)	133 (7.7%)	1,725
	赤や黄色の野菜	45 (2.6%)	117 (6.8%)	434 (25.1%)	622 (35.9%)	284 (16.4%)	228 (13.2%)	1,730
	淡色野菜	46 (2.7%)	144 (8.3%)	409 (23.7%)	634 (36.8%)	292 (16.9%)	200 (11.6%)	1,725
	野菜ジュース	571 (33.2%)	456 (26.4%)	297 (17.2%)	195 (11.3%)	76 (4.4%)	130 (7.5%)	1,725
果物	くだもの	64 (3.7%)	145 (8.4%)	326 (18.9%)	466 (27.0%)	259 (15.0%)	466 (27.0%)	1,726
	果物ジュース	290 (16.8%)	393 (22.9%)	331 (19.2%)	311 (18.1%)	159 (9.2%)	238 (13.8%)	1,722
大豆	納豆	229 (13.2%)	300 (17.3%)	567 (32.7%)	386 (22.3%)	157 (9.1%)	93 (5.4%)	1,732
	味噌汁	49 (2.8%)	104 (6.0%)	204 (11.8%)	370 (21.4%)	343 (19.8%)	661 (38.2%)	1,731
	とうふ料理	66 (3.8%)	277 (16.0%)	607 (35.0%)	500 (28.9%)	186 (10.7%)	97 (5.6%)	1,733
	煮豆料理	662 (38.4%)	689 (40.0%)	267 (15.5%)	74 (4.3%)	23 (1.3%)	9 (0.5%)	1,724
牛乳		313 (18.1%)	172 (10.0%)	245 (14.2%)	257 (14.9%)	157 (9.1%)	583 (33.7%)	1,727
豆乳		1,356 (78.6%)	214 (12.4%)	84 (4.9%)	41 (2.4%)	14 (0.8%)	16 (0.9%)	1,725
ヨーグルト、乳酸菌飲料		61 (3.5%)	150 (8.7%)	375 (21.7%)	443 (25.6%)	230 (13.3%)	472 (27.2%)	1,731
朝食		7 (0.4%)	4 (0.2%)	14 (0.8%)	53 (3.1%)	61 (3.5%)	1,588 (92.0%)	1,727

## 平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4 歳～6 歳用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(子ども用①)の対象 5,047 人のうち、有効回答は 1,905 人(37.7%)であった。内訳は、男児 963 人(50.6%)、女児 942 人(49.4%)で、平均年齢は 4.8 歳であった。

現住所は、県内 1,316 人(69.1%)、県外 589 人(30.9%)であった。

### 1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 409 人(21.7%)、「良好」が 816 人(43.2%)、「普通」が 631 人(33.4%)、「悪い」が 32 人(1.7%)、「きわめて悪い」が 0 人(0.0%)であった。

### 2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 3 歳(平成 24 年 4 月 1 日時点)が 102.1cm、4 歳が 108.8cm、5 歳が 115.0cm であった。体重は、平均で 3 歳が 16.5kg、4 歳が 18.6kg、5 歳が 20.8kg であった。

男児の身長・体重の平均は、3 歳 102.7cm・16.8kg、4 歳 109.6cm・19.0kg、5 歳 115.4cm・21.2g であった。女児の身長・体重の平均は、3 歳 101.6cm・16.3kg、4 歳 107.9cm・18.2kg、5 歳 114.7cm・20.6kg であった。

### 3. 治療中の病気について（問 3）

治療中の病気は、「ない」が 1,137 人(61.1%)、「ある」が 723 人(38.9%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 4 のとおりであった。

### 4. 入院の経験について（問 4）

入院の経験は、「ない」が 1,335 人(70.9%)、「ある」が 548 人(29.1%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 5 のとおりであった。

表 4 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	127
アレルギー性鼻炎	139
アトピー性皮膚炎	111
上記以外のアレルギー性疾患	22
風邪	208
インフルエンザ	30
中耳炎	58
副鼻腔炎	49
歯科疾患	147
てんかん	10
ADHD	5
その他	56

表 5 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	73
肺炎	169
マイコプラズマ肺炎	88
RS ウイルス感染症	95
風邪	31
気管支炎	68
インフルエンザ	30
胃腸炎	54
ロタウイルス感染症	39
熱性けいれん	52
川崎病	15
鼠径ヘルニア	27
その他	83



## 5. 検査の経験について（問 5）

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 1,711 人(90.2%)、「ある」が 134 人(7.1%)、「わからない」が 51 人(2.7%)であった。
- 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が 1,448 人(77.0%)、「ある」が 313 人(16.7%)、「わからない」が 118 人(6.3%)であった。  
「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が 271 人、「血管造影」が 14 人、「核医学検査」が 3 人であった。

## 6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 1,838 人(97.0%)、「ある」が 16 人(0.8%)、「わからない」が 41 人(2.2%)であった。

## 7. 睡眠時間と昼寝の有無について（問 7）

- 1) 就寝時刻は、平均で午後 9 時 7 分であり、起床時刻は午前 6 時 51 分であった。睡眠時間は、平均で 9 時間 45 分であった。
- 2) 昼寝の有無(お子様はお昼寝をしますか)は、「いいえ」が 1,167 人(61.8%)、「はい」が 721 人(38.2%)であった。昼寝時間は、平均で 1 時間 33 分であった。

## 8. 普段の運動量について（問 8）

運動(普段、運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が 729 人(38.6%)、「週に 2～4 回している」が 605 人(32.1%)、「週 1 回程度している」が 267 人(14.2%)、「ほとんどしていない」が 285 人(15.1%)であった。

## 9. 食生活について（問9）

食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度は、表6のとおりであった。

表6 の食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		0 (0.0%)	3 (0.2%)	9 (0.5%)	62 (3.3%)	181 (9.5%)	1,645 (86.5%)	1,900
パン		20 (1.1%)	304 (16.1%)	724 (38.2%)	463 (24.5%)	176 (9.3%)	204 (10.8%)	1,891
魚料理		18 (1.0%)	199 (10.6%)	904 (48.1%)	639 (34.0%)	89 (4.7%)	30 (1.6%)	1,879
肉 類	とり肉	24 (1.3%)	366 (19.5%)	1,081 (57.6%)	366 (19.5%)	34 (1.8%)	6 (0.3%)	1,877
	牛肉、豚肉	22 (1.2%)	154 (8.2%)	903 (47.9%)	696 (37.0%)	87 (4.6%)	21 (1.1%)	1,883
	ハム、ソーセージ	24 (1.3%)	258 (13.8%)	817 (43.6%)	601 (32.1%)	112 (6.0%)	59 (3.2%)	1,871
野 菜	緑の葉の野菜	123 (6.5%)	267 (14.2%)	651 (34.5%)	534 (28.3%)	182 (9.7%)	129 (6.8%)	1,886
	赤や黄色の野菜	41 (2.2%)	165 (8.7%)	579 (30.7%)	671 (35.5%)	238 (12.6%)	195 (10.3%)	1,889
	淡色野菜	57 (3.0%)	132 (7.0%)	523 (27.8%)	705 (37.6%)	279 (14.8%)	185 (9.8%)	1,881
	野菜ジュース	790 (42.0%)	552 (29.4%)	282 (15.0%)	129 (6.9%)	58 (3.1%)	67 (3.6%)	1,878
果 物	くだもの	45 (2.4%)	171 (9.1%)	427 (22.6%)	524 (27.7%)	291 (15.4%)	431 (22.8%)	1,889
	果物ジュース	377 (20.0%)	542 (28.7%)	439 (23.3%)	286 (15.2%)	107 (5.7%)	134 (7.1%)	1,885
大 豆	納豆	202 (10.7%)	487 (25.8%)	751 (39.6%)	325 (17.2%)	88 (4.7%)	38 (2.0%)	1,891
	味噌汁	37 (2.0%)	92 (4.9%)	254 (13.4%)	431 (22.8%)	341 (18.1%)	734 (38.8%)	1,889
	とうふ料理	75 (4.0%)	380 (20.1%)	735 (38.8%)	499 (26.4%)	128 (6.8%)	73 (3.9%)	1,890
	煮豆料理	771 (41.0%)	798 (42.4%)	244 (13.0%)	49 (2.6%)	14 (0.7%)	6 (0.3%)	1,882
牛乳		91 (4.8%)	115 (6.1%)	218 (11.5%)	279 (14.8%)	286 (15.1%)	900 (47.7%)	1,889
豆乳		1,499 (79.6%)	267 (14.2%)	64 (3.4%)	31 (1.6%)	11 (0.6%)	11 (0.6%)	1,883
ヨーグルト、乳酸菌飲料		37 (2.0%)	185 (9.8%)	454 (24.0%)	529 (27.8%)	257 (13.6%)	433 (22.8%)	1,895
朝食		6 (0.3%)	2 (0.1%)	14 (0.7%)	27 (1.4%)	50 (2.6%)	1,792 (94.9%)	1,891

## 10. 子どもの情緒と行動について（問9）

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 1,898 人のうち、16 点<sup>※1</sup>以上が 316 人(16.6%)、20 点<sup>※2</sup>以上が 116 人(6.1%)であった(図 1)。平均総合得点は 10.2 点であった。

男児では有効回答 957 人のうち、16 点以上が 180 人(18.8%)、20 点以上が 69 人(7.2%)であり、女児では有効回答 941 人のうち、16 点以上が 136 人(14.5%)、20 点以上が 47 人(5.0%)であった(図 2)。平均総合得点は男児では 10.8 点、女児では 9.7 点であった。

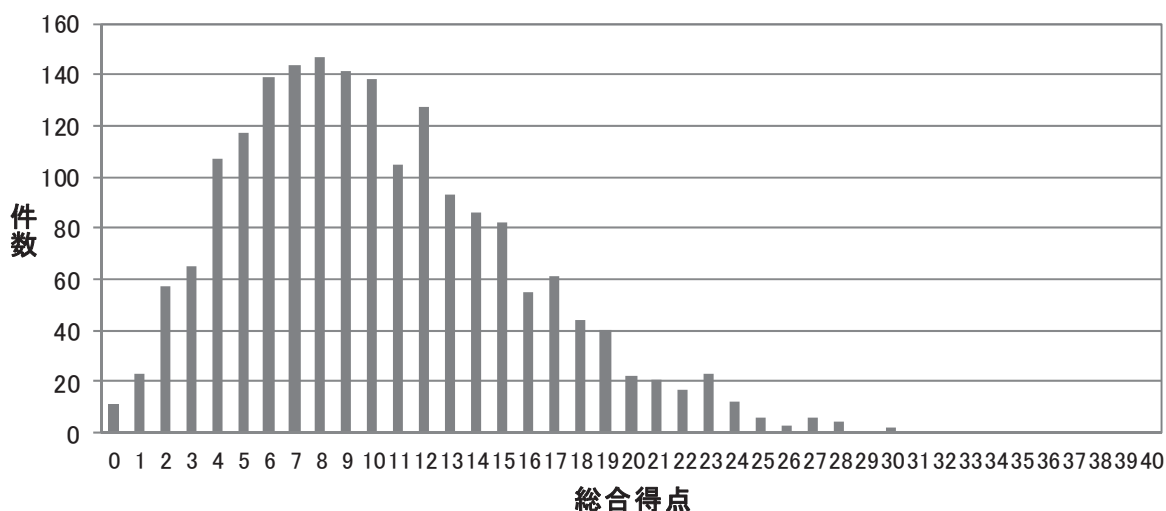


図 1 4 歳～6 歳の子どもの情緒と行動(SDQ) : 全体

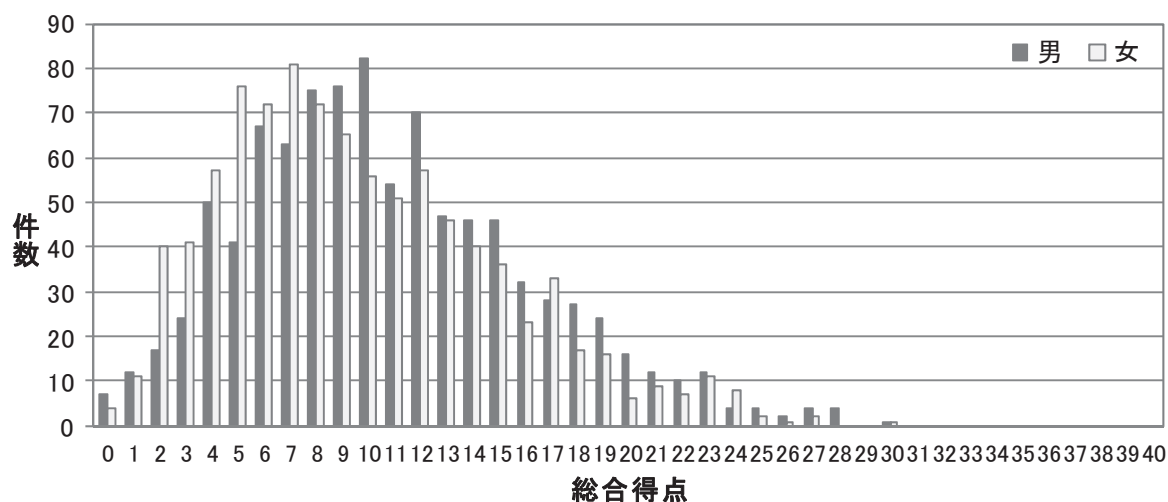


図 2 4 歳～6 歳の子どもの情緒と行動(SDQ) : 男女別

※1 16 点: 先行研究で示されている基準

※2 20 点: 支援を行うために設けた基準

## 平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）の対象 11,413 人のうち、有効回答は 3,974 人（34.8%）であった。内訳は、男児 2,037 人（51.3%）、女児 1,937 人（48.7%）で、平均年齢は 9.4 歳であった。

現住所は、県内 2,885 人（72.6%）、県外 1,089 人（27.4%）であった。

### 1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 850 人（21.6%）、「良好」が 1,641 人（41.8%）、「普通」が 1,358 人（34.6%）、「悪い」が 75 人（1.9%）、「きわめて悪い」が 5 人（0.1%）であった。

### 2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 136.3cm であり、体重は、平均で 33.4kg であった。

男児の身長・体重の平均は、1 年生 121.8cm・24.3kg、2 年生 127.2cm・27.2kg、3 年生 132.5cm・31.0kg、4 年生 138.3cm・35.6kg、5 年生 144.1cm・38.8kg、6 年生 151.6cm・45.1kg であった。女児の身長・体重の平均は、1 年生 120.8cm・23.7kg、2 年生 125.9cm・25.7kg、3 年生 132.1cm・30.2kg、4 年生 138.7cm・34.2kg、5 年生 145.5cm・39.0kg、6 年生 150.7cm・43.6kg であった。

### 3. 治療中の病気について（問 3）

治療中の病気は、「ない」が 2,552 人（66.2%）、「ある」が 1,304 人（33.8%）であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 7 のとおりであった。

### 4. 入院の経験について（問 4）

入院の経験は、「ない」が 2,529 人（64.6%）、「ある」が 1,388 人（35.4%）であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 8 のとおりであった。

表 7 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	187
アレルギー性鼻炎	478
アトピー性皮膚炎	219
上記以外のアレルギー性疾患	86
風邪	128
インフルエンザ	38
中耳炎	47
副鼻腔炎	70
歯科疾患	258
てんかん	21
ADHD	44
その他	180

表 8 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	162
肺炎	416
マイコプラズマ肺炎	154
RS ウイルス感染症	122
風邪	101
気管支炎	168
インフルエンザ	141
胃腸炎	189
ロタウイルス感染症	96
熱性けいれん	138
川崎病	44
鼠径ヘルニア	76
その他	245

## 5. 検査の経験について（問5）

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 3,334 人(84.2%)、「ある」が 492 人(12.4%)、「わからない」が 136 人(3.4%)であった。
- 2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が 3,057 人(79.0%)、「ある」が 566 人(14.6%)、「わからない」が 246 人(6.4%)であった。  
「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が 481 人、「血管造影」が 34 人、「核医学検査」が 14 人であった。

## 6. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問6）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 3,843 人(97.4%)、「ある」が 23 人(0.6%)、「わからない」が 79 人(2.0%)であった。

## 7. 睡眠時間と昼寝の有無について（問7）

就寝時刻は、平均で午後 9 時 25 分であり、起床時刻は午前 6 時 20 分であった。睡眠時間は、平均で 8 時間 55 分であった。

## 8. 普段の運動量について（問8）

運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が 261 人(6.6%)、「週に 2~4 回している」が 1,058 人(26.7%)、「週 1 回程度している」が 848 人(21.4%)、「ほとんどしていない」が 1,796 人(45.3%)であった。

## 9. 食生活について（問9）

食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度は、表9のとおりであった。

表9 の食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		17 (0.4%)	11 (0.3%)	35 (0.9%)	148 (3.7%)	438 (11.1%)	3,308 (83.6%)	3,957
パン		54 (1.4%)	672 (17.1%)	1,454 (36.9%)	958 (24.3%)	392 (9.9%)	411 (10.4%)	3,941
魚料理		60 (1.5%)	407 (10.4%)	1,904 (48.4%)	1,393 (35.4%)	124 (3.2%)	43 (1.1%)	3,931
肉類	とり肉	54 (1.4%)	653 (16.6%)	2,202 (56.2%)	907 (23.1%)	88 (2.2%)	18 (0.5%)	3,922
	牛肉、豚肉	42 (1.1%)	217 (5.5%)	1,626 (41.3%)	1,749 (44.5%)	244 (6.2%)	56 (1.4%)	3,934
	ハム、ソーセージ	66 (1.7%)	740 (18.9%)	1,814 (46.4%)	1,032 (26.4%)	182 (4.7%)	76 (1.9%)	3,910
野菜	緑の葉の野菜	124 (3.1%)	518 (13.1%)	1,369 (34.6%)	1,253 (31.7%)	383 (9.7%)	307 (7.8%)	3,954
	赤や黄色の野菜	82 (2.1%)	418 (10.6%)	1,314 (33.3%)	1,331 (33.7%)	466 (11.8%)	337 (8.5%)	3,948
	淡色野菜	76 (1.9%)	255 (6.5%)	1,006 (25.5%)	1,561 (39.7%)	604 (15.3%)	438 (11.1%)	3,940
	野菜ジュース	1,749 (44.5%)	1,064 (27.1%)	532 (13.5%)	290 (7.4%)	123 (3.1%)	172 (4.4%)	3,930
果物	くだもの	111 (2.8%)	577 (14.6%)	1,161 (29.4%)	1,035 (26.2%)	431 (10.9%)	634 (16.1%)	3,949
	果物ジュース	1,099 (27.9%)	1,222 (31.1%)	845 (21.4%)	455 (11.5%)	139 (3.5%)	182 (4.6%)	3,942
大豆	納豆	454 (11.5%)	1,119 (28.4%)	1,503 (38.1%)	596 (15.1%)	168 (4.3%)	104 (2.6%)	3,944
	味噌汁	63 (1.6%)	178 (4.5%)	455 (11.5%)	841 (21.3%)	816 (20.7%)	1,598 (40.4%)	3,951
	とうふ料理	137 (3.5%)	756 (19.1%)	1,621 (41.1%)	989 (25.0%)	298 (7.5%)	149 (3.8%)	3,950
	煮豆料理	1,649 (42.0%)	1,643 (41.9%)	498 (12.7%)	104 (2.6%)	21 (0.5%)	10 (0.3%)	3,925
牛乳		158 (4.0%)	110 (2.8%)	179 (4.6%)	276 (7.0%)	795 (20.2%)	2,415 (61.4%)	3,933
豆乳		3,242 (82.3%)	492 (12.5%)	110 (2.8%)	52 (1.3%)	15 (0.4%)	28 (0.7%)	3,939
ヨーグルト、乳酸菌飲料		131 (3.3%)	465 (11.8%)	1,083 (27.3%)	961 (24.3%)	503 (12.7%)	813 (20.6%)	3,956
朝食		30 (0.8%)	5 (0.1%)	27 (0.7%)	72 (1.8%)	105 (2.7%)	3,719 (93.9%)	3,958

## 10. 子どもの情緒と行動について（問9）

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 3,967 人のうち、16 点<sup>※1</sup>以上が 627 人(15.8%)、20 点<sup>※2</sup>以上が 255 人(6.4%)であった(図 3)。平均総合得点は 9.7 点であった。

男児では有効回答 2,034 人のうち、16 点以上が 372 人(18.3%)、20 点以上が 158 人(7.8%)であり、女児では有効回答 1,933 人のうち、16 点以上が 255 人(13.2%)、20 点以上が 97 人(5.0%)であった(図 4)。平均総合得点は男児では 10.3 点、女児では 9.1 点であった。

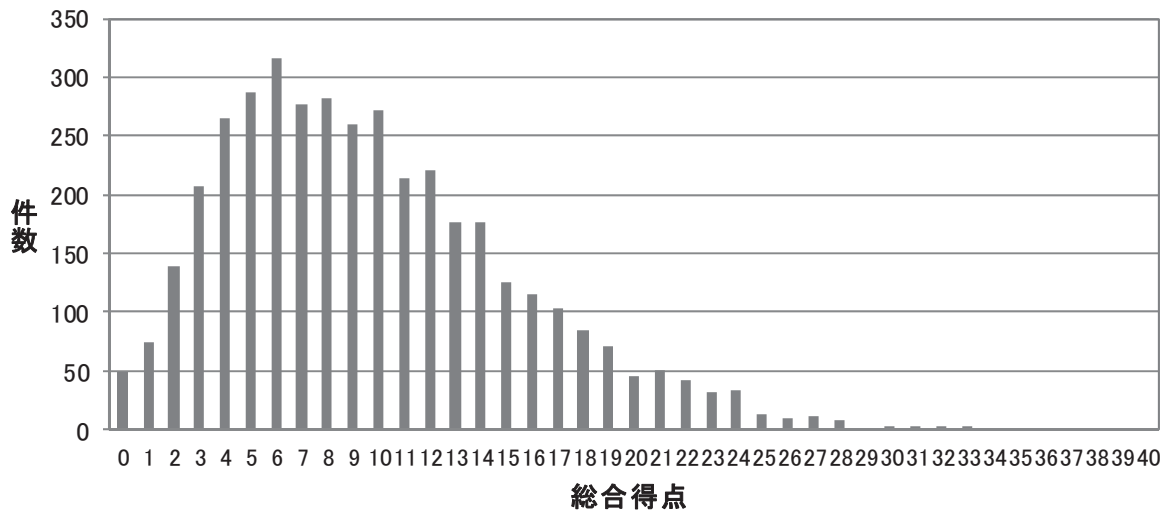


図 3 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ) : 全体

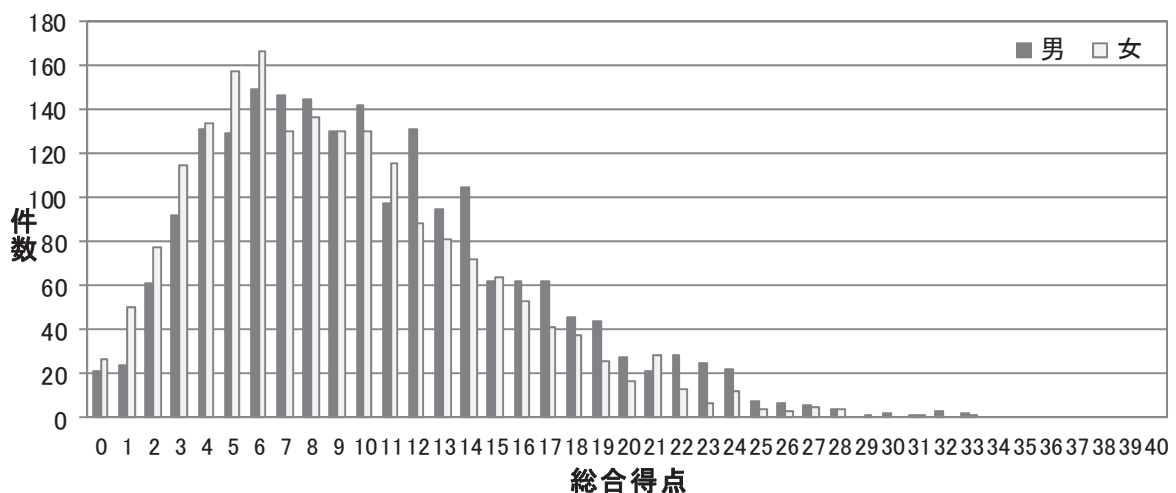


図 4 小学生の子どもの情緒と行動(SDQ) : 男女別

※1 16 点: 先行研究で示されている基準

※2 20 点: 支援を行うために設けた基準

## 平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査(中学生用)の対象 6,023 人のうち、有効回答は 1,796 人(29.8%)であった。内訳は、男子 891 人(49.6%)、女子 905 人(50.4%)で、平均年齢は 13.9 歳であった。

現住所は、県内 1,436 人(80.0%)、県外 360 人(20.0%)であった。

### 1. お子様の健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 323 人(26.9%)、「良好」が 406 人(33.8%)、「普通」が 428 人(35.5%)、「悪い」が 38 人(3.2%)、「きわめて悪い」が 7 人(0.6%)であった。

### 2. お子様の現在の身長と体重について（問 2）

身長は、平均で 159.6cm であり、体重は、平均で 52.0 kg であった。

男子の身長・体重の平均は、1 年生 158.4cm・50.4kg、2 年生 164.0cm・54.7kg、3 年生 168.3cm・58.6kg であった。女子の身長・体重の平均は、1 年生 154.6cm・47.9kg、2 年生 155.6cm・48.7kg、3 年生 157.0cm・51.7kg であった。

### 3. 睡眠について（問 3）

- 1) 睡眠時間は、平均で 7 時間 9 分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「満足している」が 488 人(40.8%)、「少し不満」が 589 人(49.2%)、「かなり不満」が 120 人(10.0%)、「非常に不満か、全く眠れなかった」が 0 人(0.0%)であった。

### 4. 普段の運動量について（問 4）

運動(普段、体育の授業以外に運動をどのくらいしていますか)は、「ほとんど毎日している」が 501 人(41.7%)、「週に 2~4 回している」が 206 人(17.1%)、「週 1 回程度している」が 80 人(6.6%)、「ほとんどしていない」が 417 人(34.6%)であった。



## 5. 食生活について（問5）

食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度は、表10のとおりであった。

表10 の食品（飲料）および朝食を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1回未満	週に 1-2回	週に 3-4回	週に 5-6回	毎日	計
ごはん		10 (0.8%)	11 (0.9%)	16 (1.3%)	50 (4.2%)	164 (13.6%)	953 (79.2%)	1,204
パン		60 (5.0%)	226 (19.0%)	462 (38.9%)	202 (17.0%)	107 (9.0%)	132 (11.1%)	1,189
魚料理		33 (2.8%)	153 (12.8%)	556 (46.6%)	380 (31.8%)	54 (4.5%)	18 (1.5%)	1,194
肉類	とり肉	27 (2.3%)	191 (16.1%)	648 (54.4%)	262 (22.1%)	46 (3.9%)	14 (1.2%)	1,188
	牛肉、豚肉	19 (1.6%)	90 (7.5%)	488 (40.9%)	457 (38.3%)	109 (9.1%)	31 (2.6%)	1,194
	ハム、ソーセージ	34 (2.9%)	261 (22.0%)	477 (40.2%)	294 (24.8%)	77 (6.5%)	43 (3.6%)	1,186
野菜	緑の葉の野菜	35 (2.9%)	137 (11.5%)	385 (32.2%)	341 (28.6%)	150 (12.6%)	146 (12.2%)	1,194
	赤や黄色の野菜	30 (2.5%)	124 (10.4%)	348 (29.0%)	375 (31.3%)	175 (14.6%)	146 (12.2%)	1,198
	淡色野菜	26 (2.2%)	70 (5.9%)	260 (21.8%)	411 (34.6%)	218 (18.3%)	205 (17.2%)	1,190
	野菜ジュース	550 (46.1%)	311 (26.0%)	145 (12.1%)	79 (6.6%)	53 (4.4%)	57 (4.8%)	1,195
果物	くだもの	65 (5.4%)	224 (18.7%)	335 (28.0%)	267 (22.3%)	134 (11.2%)	173 (14.4%)	1,198
	果物ジュース	321 (26.9%)	345 (28.9%)	230 (19.3%)	166 (13.9%)	62 (5.2%)	69 (5.8%)	1,193
大豆	納豆	245 (20.4%)	366 (30.5%)	348 (29.0%)	156 (13.0%)	52 (4.3%)	33 (2.8%)	1,200
	味噌汁	37 (3.1%)	68 (5.7%)	126 (10.5%)	240 (20.0%)	225 (18.8%)	504 (41.9%)	1,200
	とうふ料理	83 (6.9%)	203 (17.0%)	442 (37.0%)	319 (26.7%)	86 (7.2%)	62 (5.2%)	1,195
	煮豆料理	524 (44.0%)	443 (37.2%)	158 (13.3%)	49 (4.1%)	9 (0.8%)	7 (0.6%)	1,190
牛乳		108 (9.1%)	62 (5.2%)	60 (5.0%)	88 (7.4%)	281 (23.6%)	592 (49.7%)	1,191
豆乳		974 (81.9%)	141 (11.8%)	30 (2.5%)	17 (1.4%)	13 (1.1%)	16 (1.3%)	1,191
ヨーグルト、乳酸菌飲料		88 (7.3%)	204 (17.0%)	276 (23.1%)	223 (18.6%)	154 (12.9%)	253 (21.1%)	1,198
朝食		15 (1.3%)	6 (0.5%)	17 (1.4%)	21 (1.8%)	69 (5.8%)	1,070 (89.2%)	1,198

## 6. お子様震災で経験したことについて ※ 複数回答（問 6）

震災にて経験したことは、「地震」が1,186人、「津波」が173人、「原子力発電所事故」が1,130人、「いずれもなし」が3人であった。

## 7. 治療中の病気について（問 7）

治療中の病気は、「ない」が1,269人(72.1%)、「ある」が491人(27.9%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 11 のとおりであった。

## 8. 入院の経験について（問 8）

入院の経験は、「ない」が1,174人(66.7%)、「ある」が586人(33.3%)であった。

「ある」と回答した人の内訳は、表 12 のとおりであった。

表 11 治療中の病気の内訳

病名	人数
喘息	54
アレルギー性鼻炎	186
アトピー性皮膚炎	77
上記以外のアレルギー性疾患	42
風邪	34
インフルエンザ	16
中耳炎	8
副鼻腔炎	22
歯科疾患	110
てんかん	10
ADHD	19
その他	76

表 12 入院の経験の内訳

病名	人数
喘息	90
肺炎	191
マイコプラズマ肺炎	55
RS ウイルス感染症	8
風邪	60
気管支炎	75
インフルエンザ	67
胃腸炎	81
ロタウイルス感染症	26
熱性けいれん	48
川崎病	12
鼠径ヘルニア	40
その他	77

## 9. 検査の経験について（問 9）

1) CT 検査の経験は、「ない」が1,429人(80.5%)、「ある」が277人(15.6%)、「わからない」が69人(3.9%)であった。

2) その他、X線を使った検査の経験は、「ない」が1,363人(78.1%)、「ある」が267人(15.3%)、「わからない」が115人(6.6%)であった。

「ある」と回答した人のうち、「透視検査」が229人、「血管造影」が20人、「核医学検査」が2人であった。

## 10. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 10）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が1,727人(97.4%)、「ある」が9人(0.5%)、「わからない」が38人(2.1%)であった。

### 11. 子どもの情緒と行動について（問 11）

子どもの情緒と行動(子どもの情緒と行動に関するアンケート(SDQ 日本語版))は、有効回答 1,785 人のうち、16 点<sup>※1</sup>以上が 228 人(12.8%)、20 点<sup>※2</sup>以上が 114 人(6.4%)であった(図 5)。平均総合得点は 8.8 点であった。

男子では有効回答 888 人のうち、16 点以上が 119 人(13.4%)、20 点以上が 62 人(7.0%)であり、女子では有効回答 897 人のうち、16 点以上が 109 人(12.2%)、20 点以上が 52 人(5.8%)であった(図 6)。平均総合得点は男子では 8.9 点、女子では 8.7 点であった。

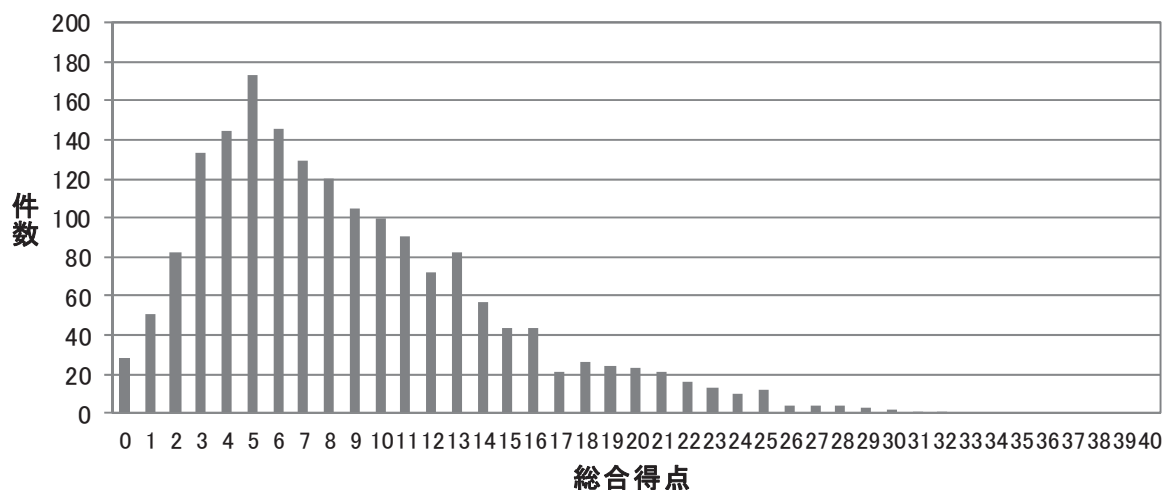


図 5 中学生用の子どもの情緒と行動(SDQ) : 全体

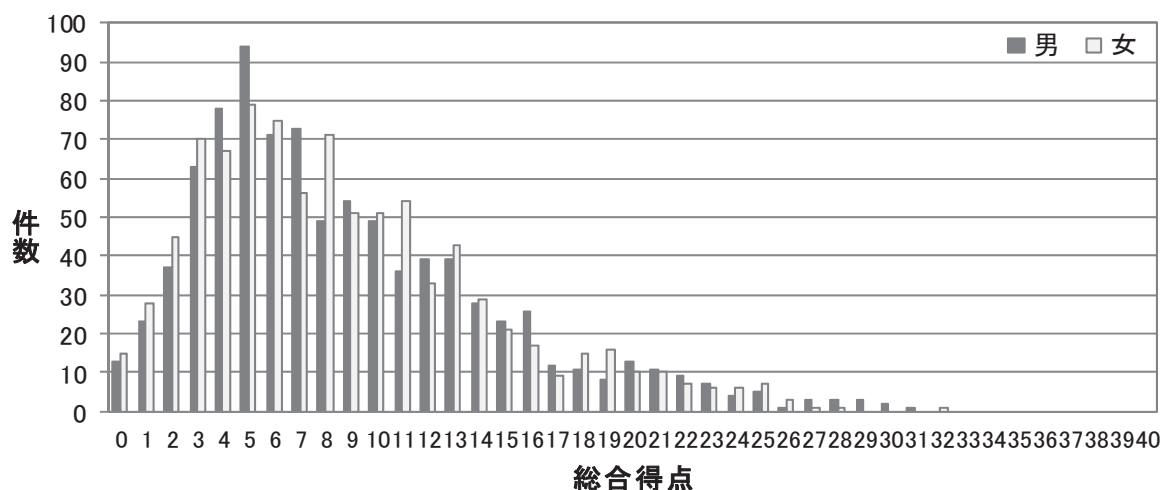


図 6 中学生用の子どもの情緒と行動(SDQ) : 男女別

※1 16 点 : 先行研究で示されている基準

※2 20 点 : 支援を行うために設けた基準

## 平成 24 年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」結果

こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）の対象 184,507 人のうち、有効回答は 39,495 人(21.4%)であった。内訳は、男性 17,624 人(44.6%)、女性 21,871 人(55.4%)で、平均年齢は 59.0 歳であった。

現住所は、県内 31,965 人(80.9%)、県外 7,530 人(19.1%)であった。

### 1. 健康状態について（問 1）

健康状態は、「きわめて良好」が 1,295 人(3.8%)、「良好」が 5,176 人(15.3%)、「普通」が 21,237 人(62.7%)、「悪い」が 5,656 人(16.7%)、「きわめて悪い」が 518 人(1.5%)であった。

### 2. 身長と体重について（問 2）

- 1) 身長は、平均で 159.3cm であり、体重は、平均で 59.8kg であった。BMI は 23.5 であった。BMI 18.5 未満は 2,198 人(6.3%)、18.5 以上 30 未満は 31,021 人(88.7%)、30 以上 40 未満は 1,670 人(4.8%)、40 以上は 79 人(0.2%)、であった。

男性の身長・体重の平均は、166.0cm・66.4kg であり、BMI の平均は、24.1 であった。

男性の BMI 18.5 未満は 611 人(3.8%)、18.5 以上 30 未満は 14,622 人(91.1%)、30 以上 40 未満は 792 人(4.9%)、40 以上は 30 人(0.2%)、であった。

女性の身長・体重の平均は、153.7cm・54.3kg であり、BMI の平均は、23.1 であった。

女性の BMI 18.5 未満は 1,587 人(8.4%)、18.5 以上 30 未満は 16,399 人(86.7%)、30 以上 40 未満は 878 人(4.6%)、40 以上は 49 人(0.3%)、であった。

- 2) 体重変化(平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災以前と比べて体重に変化はありましたか)は、「3Kg 以上増えた」が 9,188 人(24.1%)、「ほぼ変わらない(±3Kg 以内)」が 23,149 人(60.7%)、「3Kg 以上減った」が 5,790 人(15.2%)であった。

男性の体重変化は、「3Kg 以上増えた」が 4,091 人(23.9%)、「ほぼ変わらない(±3Kg 以内)」が 10,481 人(61.4%)、「3Kg 以上減った」が 2,510 人(14.7%)であった。

女性の体重変化は、「3Kg 以上増えた」が 5,097 人(24.2%)、「ほぼ変わらない(±3Kg 以内)」が 12,668 人(60.2%)、「3Kg 以上減った」が 3,280 人(15.6%)であった。

### 3. 既往歴について（問3）

既往歴（今まで、次のような病気にかかっていると医師に診断されたことがありますか）は、表13のとおりであった。

表13 一般用の傷病別の診断経験および通院状況（上段人数／下段割合）

傷病名	有効回答数	診断された経験		現在の通院状況	
		ない	ある	はい	いいえ
高血圧 （または、血圧が高い）	37,814	22,102 (58.4%)	15,712 (41.6%)	14,740 (81.9%)	3,250 (18.1%)
糖尿病 （または、血糖が高い）	37,055	32,184 (86.9%)	4,871 (13.1%)	4,532 (51.7%)	4,237 (48.3%)
高脂血症 （または、コレステロールや中性脂肪が高い）	37,113	24,736 (66.7%)	12,377 (33.3%)	8,423 (56.2%)	6,558 (43.8%)
がん （白血病やリンパ腫を含む）	37,594	35,571 (94.6%)	2,023 (5.4%)		
脳卒中	37,534	35,862 (95.5%)	1,672 (4.5%)		
（脳卒中の種類）複数回答					
脳こうそく			1,383		
脳出血			282		
くも膜下出血			206		
その他			93		
わからない			411		
心臓病	37,411	33,711 (90.1%)	3,700 (9.9%)		
（心臓病の種類）複数回答					
心筋梗塞			659		
狭心症			1,547		
その他			850		
わからない			811		
慢性肝炎	37,979	37,229 (98.0%)	750 (2.0%)		
（慢性肝炎の種類）複数回答					
B型肝炎			216		
C型肝炎			293		
その他			187		
肺炎 （この10年くらいの間で）	38,073	36,679 (96.3%)	1,394 (3.7%)		
50歳以後の骨折 （震災時50歳以上の回答を集計）	27,017	23,826 (88.2%)	3,191 (11.8%)		
甲状腺疾患	37,894	36,712 (96.9%)	1,182 (3.1%)		
（甲状腺疾患種類）					
甲状腺機能亢進症（バセドウ病）			327		
甲状腺機能低下症			423		
その他			280		
精神疾患	37,775	34,945 (92.5%)	2,830 (7.5%)	2,275 (64.3%)	1,262 (35.7%)

#### 4. 検査の経験について（問 4）

- 1) CT 検査の経験は、「ない」が 19,130 人(49.7%)、「ある」が 17,934 人(46.6%)、「わからない」が 1,437 人(3.7%)であった。
- 2) 透視検査の経験は、「ない」が 14,069 人(36.7%)、「ある」が 23,459 人(61.3%)、「わからない」が 779 人(2.0%)であった。
- 3) その他、血管造影検査、核医学検査、PET 検査のいずれか経験は、「ない」が 30,824 人(81.4%)、「ある」が 5,023 人(13.3%)、「わからない」が 1,998 人(5.3%)であった。  
「ある」と回答した人のうち、「血管造影検査」が 3,503 人、「核医学検査」が 448 人、「PET 検査」が 1,058 人であった。

#### 5. 病気の治療のための放射線療法の経験について（問 5）

病気の治療のための放射線療法の経験は、「ない」が 35,720 人(93.3%)、「ある」が 1,274 人(3.3%)、「わからない」が 1,315 人(3.4%)であった。

#### 6. 日常生活機能について（問 6）

- 1) 日常生活機能(それぞれの行為について、ひとりでできるかどうかをお答えください)は、表 14 のとおりであった。

表 14 一般用の日常生活機能(人数(割合))

日常生活での行為	ひとりでできる	ひとりではできない	有効回答数
1. 介助なしに食事をする(食事のしたくは含まない)	38,414 (98.7%)	496 (1.3%)	38,910
2. 介助なしに衣服の着替えをする	38,044 (98.0%)	758 (2.0%)	38,802
3. 介助なしにトイレで用をたす	38,180 (98.4%)	620 (1.6%)	38,800
4. 日用品の買い物をする	36,436 (93.9%)	2,361 (6.1%)	38,797

- 2) レクリエーション活動(レクリエーション活動(カラオケやゲートボール等)や地域の仕事(お祭り等)へ参加することがありますか)は、「ない、めったにない」が 24,010 人(62.1%)、「ときどき参加する」が 11,201 人(29.0%)、「よく参加する」が 3,422 人(8.9%)であった。

#### 7. 睡眠について（問 7）

- 1) 睡眠時間は、平均で 7 時間 1 分であった。
- 2) 睡眠満足度は、「満足している」が 12,812 人(38.0%)、「少し不満」が 15,256 人(45.2%)、「かなり不満」が 4,633 人(13.7%)、「非常に不満か、全く眠れなかった」が 1,056 人(3.1%)であった。
- 3) 睡眠に関する経験(以下の経験が少なくとも週 3 回以上ありましたか)は、表 15 のとおりであった。

表 15 一般用の睡眠に関する経験(人数(割合))

	ある	ない	有効回答数
1. 夜、床に入ってから寝つくまでの時間がかかる	15,279 (45.0%)	18,707(55.0%)	33,986
2. 夜間、睡眠途中で目が覚める	22,636 (66.3%)	11,492 (33.7%)	34,128
3. 希望する起床時刻より早く目覚め、それ以上眠れない	14,293 (42.6%)	19,275 (57.4%)	33,568
4. 総睡眠時間が不足する	12,055 (36.5%)	20,999 (63.5%)	33,054
5. 日中の気分がめいる	10,244 (31.2%)	22,625 (68.8%)	32,869
6. 日中の身体的および精神的な活動が低下する	11,157 (33.6%)	22,080 (66.4%)	33,237
7. 日中の眠気	16,552 (49.3%)	16,996 (50.7%)	33,548

## 8. 運動について (問 8)

運動は、「ほとんど毎日している」が 5,972 人(15.5%)、「週に 2~4 回している」が 8,726 人(22.7%)、「週 1 回程度している」が 6,014 人(15.6%)、「ほとんどしていない」が 17,728 人(46.2%)であった。

## 9. 笑う機会について (問 9)

笑う機会(普段の生活で、声を出して笑う機会はどのくらいありますか)は、「ほぼ毎日」が 10,757 人(27.7%)、「週に 1~5 回程度」が 15,335 人(39.5%)、「月に 1~3 回程度」が 7,593 人(19.6%)、「ほとんどない」が 5,127 人(13.2%)であった。

## 10. 喫煙について (問 10)

- 1) 震災以前の喫煙(平成 23 年 3 月 11 日の震災以前に、タバコを吸っていましたか?)は、「吸っていなかった」が 25,704 人(70.5%)、「吸っていた」が 10,739 人(29.5%)であった。
- 2) 喫煙(タバコ(紙巻きタバコ)を吸いますか?葉巻やパイプは除きます。)は、「吸ったことがない」が 18,045 人(56.0%)、「やめた」が 7,683 人(23.8%)、「吸っている」が 6,525 人(20.2%)であった。  
「吸っている」と回答した人のうち、平均 1 日本数は 16.7 本、平均喫煙年数は 28.2 年であった。
- 3) 受動喫煙(この 10 年ほどの間に、家庭や職場などで人が吸ったタバコの煙を吸わされることがありましたか?)は、「毎日」が 6,863 人(22.0%)、「週 4-5 日程度」が 2,878 人(9.2%)、「ときどき」が 11,201 人(36.0%)、「めったにない」が 10,213 人(32.8%)であった。

### 11. 飲酒について（問 11）

- 1) 震災以前の飲酒は、「飲んでいなかった、またはほとんど飲んでいなかった(月に1回未満)」が 19,549 人(53.2%)、「飲んでいて(月に1回以上)」が 17,164 人(46.8%)であった。
- 2) 飲酒(お酒(アルコール飲料)を飲みますか)は、「飲まない、または、ほとんど飲まない」が 18,673 人(53.2%)、「やめた」が 1,184 人(3.4%)、「飲む(月に1回以上)」が 15,243 人(43.4%)であった。

「飲む(月に1回以上)」と回答した人のうち、種類別に飲む頻度は表 16 のとおりであった。1日あたりの平均飲酒量は、エタノール重量に換算すると 31.3g であり、日本酒 1.4 合と同程度であった。多量飲酒者(1日にエタノール重量 43.2g(日本酒 2 合)以上)は、飲酒(問 11)の有効回答者 35,588 人のうち 3,640 人(10.2%)であった。

表 16 一般用の種類別の飲酒頻度(上段人数/下段割合)

お酒の種類		飲まない	飲む頻度(当てはまるもの1つに✓)					計
			週に1回未満	週に1-2回	週に3-4回	週に5-6回	毎日	
ビール	大瓶	3,158 (67.7%)	430 (9.2%)	240 (5.1%)	180 (3.9%)	123 (2.6%)	536 (11.5%)	4,667
	中瓶・中缶	2,239 (35.1%)	937 (14.6%)	929 (14.5%)	566 (8.8%)	400 (6.2%)	1,330 (20.8%)	6,401
	小瓶・小缶	2,149 (31.9%)	1,249 (18.5%)	980 (14.5%)	664 (9.8%)	412 (6.1%)	1,292 (19.2%)	6,746
日本酒		3,087 (41.0%)	1,313 (17.4%)	893 (11.9%)	632 (8.4%)	383 (5.1%)	1,218 (16.2%)	7,526
焼酎		2,293 (26.2%)	1,292 (14.8%)	1,127 (12.9%)	854 (9.8%)	641 (7.3%)	2,538 (29.0%)	8,745
ワイン		3,470 (59.6%)	1,252 (21.5%)	525 (9.0%)	251 (4.3%)	114 (2.0%)	209 (3.6%)	5,821
洋酒※	シングル	4,321 (85.1%)	337 (6.6%)	160 (3.1%)	74 (1.5%)	47 (0.9%)	143 (2.8%)	5,082
	ダブル	4,413 (88.3%)	217 (4.3%)	111 (2.2%)	60 (1.2%)	34 (0.7%)	164 (3.3%)	4,999

※ ウイスキーやブランデー等

- 3) 飲酒に関する経験(過去 30 日間を振り返って、次のことについてお尋ねします)は、0 点が 20,094 人(73.8%)、1 点が 4,209 人(15.4%)、2 点が 1,746 人(6.4%)、3 点が 812 人(3.0%)、4 点が 384 人(1.4%)であった。各項目に対する回答状況は、表 17 のとおりであった。男性では、0 点が 8,099 人(60.5%)、1 点が 3,044 人(22.7%)、2 点が 1,345 人(10.0%)、3 点が 638 人(4.8%)、4 点が 263 人(2.0%)であり、女性では、0 点が 11,995 人(86.5%)、1 点が 1,165 人(8.4%)、2 点が 401 人(2.9%)、3 点が 174 人(1.3%)、4 点が 121 人(0.9%)であった。年代別の結果は、表 18 のとおりであった。



表 17 飲酒に関する経験(上段人数/下段割合)

		いいえ	はい	有効 回答数
1	飲酒量を減らさなければならぬと感じたことがありますか？	21,291 (78.9%)	5,690 (21.1%)	26,981
2	他人があなたの飲酒を批難するので気にさわったことがありますか？	24,925 (93.2%)	1,819 (6.8%)	26,744
3	自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか？	24,239 (90.6%)	2,522 (9.4%)	26,761
4	神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがありますか？	25,220 (93.9%)	1,642 (6.1%)	26,862

表 18 年代別の飲酒に関する経験(上段人数/下段割合)

	0点	1点	2点	3点	4点	有効 回答数
20代	1,442 (83.2%)	176 (10.1%)	72 (4.2%)	23 (1.3%)	21 (1.2%)	1,734
30代	2,887 (79.4%)	398 (10.9%)	202 (5.5%)	100 (2.7%)	54 (1.5%)	3,641
40代	2,624 (74.8%)	489 (14.0%)	234 (6.7%)	106 (3.0%)	52 (1.5%)	3,505
50代	3,603 (72.0%)	833 (16.6%)	355 (7.1%)	145 (2.9%)	69 (1.4%)	5,005
60代	5,047 (70.6%)	1,255 (17.6%)	499 (7.0%)	245 (3.4%)	102 (1.4%)	7,148
70代以上	4,491 (72.3%)	1,058 (17.0%)	384 (6.2%)	193 (3.1%)	86 (1.4%)	6,212
全体	20,094 (73.8%)	4,209 (15.4%)	1,746 (6.4%)	812 (3.0%)	384 (1.4%)	27,245

## 12. 食生活について（問 12）

食品（飲料）を食べる（飲む）頻度は、表 19 のとおりであった。

表 19 一般用の食品（飲料）を食べる（飲む）頻度（上段人数／下段割合）

		食べ ない	週に 1 回未満	週に 1-2 回	週に 3-4 回	週に 5-6 回	毎日	計
ごはん		477 (1.2%)	295 (0.8%)	793 (2.1%)	1,979 (5.1%)	3,228 (8.4%)	31,677 (82.4%)	38,449
パン		4,902 (13.9%)	9,700 (27.6%)	9,301 (26.5%)	4,564 (13.0%)	1,940 (5.5%)	4,751 (13.5%)	35,158
魚料理		835 (2.2%)	3,779 (10.0%)	11,703 (30.9%)	13,264 (35.0%)	3,711 (9.8%)	4,572 (12.1%)	37,864
肉 類	とり肉	2,801 (7.8%)	9,916 (27.4%)	15,526 (43.0%)	6,385 (17.7%)	884 (2.4%)	627 (1.7%)	36,139
	牛肉、豚肉	1,863 (5.0%)	6,806 (18.3%)	15,883 (42.6%)	10,251 (27.5%)	1,663 (4.5%)	768 (2.1%)	37,234
	ハム、ソーセージ	4,005 (11.1%)	12,427 (34.4%)	12,191 (33.8%)	5,339 (14.8%)	1,156 (3.2%)	974 (2.7%)	36,092
野 菜	緑の葉の野菜	901 (2.4%)	3,899 (10.2%)	8,997 (23.6%)	10,653 (28.0%)	5,352 (14.1%)	8,257 (21.7%)	38,059
	赤や黄色の野菜	928 (2.4%)	4,595 (12.1%)	10,271 (27.1%)	10,963 (29.0%)	5,108 (13.5%)	6,025 (15.9%)	37,890
	淡色野菜	504 (1.3%)	2,280 (6.0%)	7,436 (19.6%)	11,914 (31.5%)	6,913 (18.2%)	8,880 (23.4%)	37,927
	野菜ジュース	16,234 (44.7%)	9,015 (24.8%)	4,723 (13.0%)	2,641 (7.3%)	1,164 (3.2%)	2,531 (7.0%)	36,308
果 物	くだもの	2,639 (7.0%)	6,603 (17.4%)	7,742 (20.4%)	7,262 (19.2%)	4,028 (10.6%)	9,604 (25.4%)	37,878
	果物ジュース	15,130 (42.3%)	10,037 (28.1%)	5,487 (15.4%)	2,634 (7.4%)	877 (2.5%)	1,519 (4.3%)	35,684
大 豆	納豆	3,750 (9.9%)	6,790 (18.0%)	9,766 (25.9%)	7,680 (20.3%)	3,537 (9.4%)	6,229 (16.5%)	37,752
	味噌汁	1,254 (3.3%)	2,262 (5.9%)	4,004 (10.5%)	5,880 (15.4%)	5,078 (13.3%)	19,755 (51.6%)	38,233
	とうふ料理	1,346 (3.6%)	5,868 (15.5%)	11,281 (29.8%)	10,359 (27.4%)	4,688 (12.4%)	4,282 (11.3%)	37,824
	煮豆料理	10,537 (28.6%)	14,266 (38.8%)	6,735 (18.3%)	3,077 (8.4%)	1,074 (2.9%)	1,120 (3.0%)	36,809
牛乳		10,660 (28.9%)	6,002 (16.3%)	4,895 (13.3%)	4,122 (11.2%)	2,337 (6.3%)	8,869 (24.0%)	36,885
豆乳		25,548 (71.6%)	5,121 (14.4%)	1,927 (5.4%)	1,095 (3.1%)	600 (1.7%)	1,344 (3.8%)	35,635
ヨーグルト、乳酸菌飲料		5,867 (15.5%)	6,593 (17.5%)	6,647 (17.6%)	5,424 (14.4%)	3,230 (8.6%)	10,013 (26.4%)	37,774
朝食		1,637 (4.3%)	445 (1.2%)	761 (2.0%)	1,169 (3.1%)	1,401 (3.7%)	32,352 (85.7%)	37,765

### 13. 全般的な精神健康状態について（問 13）

1) 全般的な精神健康状態(K6)は、有効回答 32,508 人のうち、13 点<sup>\*1</sup>以上が 3,865 人(11.9%)、17 点<sup>\*2</sup>以上が 1,723 人(5.3%)であった(図 7)。平均点は 5.7 点であった。

男性では有効回答 14,710 人のうち、13 点以上が 1,468 人(10.0%)、17 点以上が 633 人(4.3%)であり、女性では有効回答 17,797 人のうち、13 点以上が 2,397 人(13.5%)、17 点以上が 1,090 人(6.1%)であった(図 8)。男性の平均点は 5.1 点、女性の平均点は 6.3 点であった。

年齢階級別は、表 20 のとおりである。

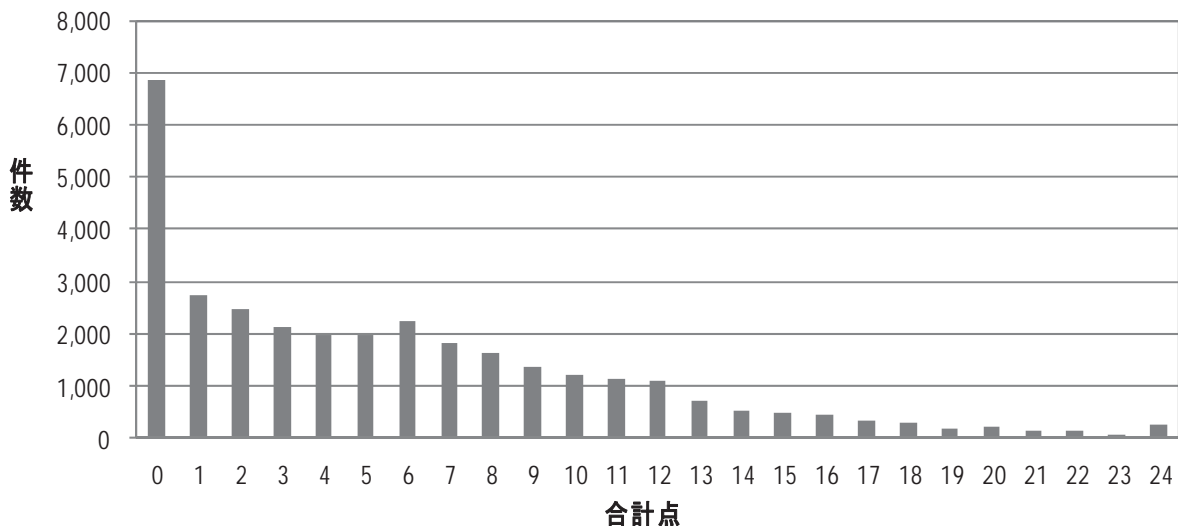


図 7 全般的な精神健康状態(K6):全体

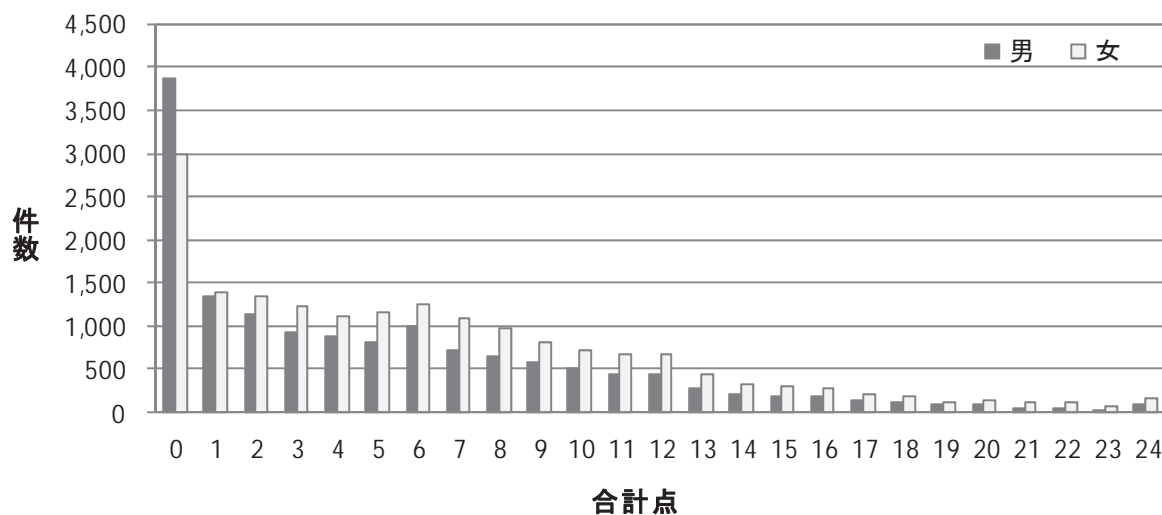


図 8 全般的な精神健康状態(K6):男女別

表 20 全般的な精神健康状態(K6):年齢階級別 (人数(割合))

	13 点以上	17 点以上	有効回答数
10 代	75 ( 7.9%)	33 (3.5%)	947
20 代	196 (10.4%)	100 (5.3%)	1,889
30 代	432 (11.2%)	168 (4.4%)	3,849
40 代	425 (11.7%)	170 (4.7%)	3,633
50 代	691 (12.1%)	281 (4.9%)	5,719
60 代	908 (10.8%)	419 (5.0%)	8,379
70 代以上	1,138 (14.1%)	552 (6.8%)	8,091

※1 13 点:先行研究で示されている基準

※2 17 点:支援を行うために設けた基準

- 2) こうした経験・不調が原因で、日常生活に支障があったかどうかは、「全くない」が 19,173 人 (56.8%)、「少しだけ」が 8,351 人 (24.8%)、「ときどき」が 4,015 人 (11.9%)、「たいてい」が 985 人 (2.9%)、「いつも」が 1,213 人 (3.6%)であった。

#### 14. 震災で経験したことについて (問 14)

- 1) 震災にて経験したこと(複数回答)は、「地震」が 35,346 人、「津波」が 7,563 人、「原子力発電所事故」が 34,954 人、「いずれもなし」が 307 人であった。
- 2) 震災にて経験したことが命を脅かすような経験であったかどうかについては、「はい」が 22,743 人 (63.5%)、「いいえ」が 13,076 人 (36.5%)であった。

#### 15. ト라우マ反応について (問 15)

- 1) ト라우マ反応(PCL)は、有効回答 32,246 人のうち、44 点<sup>※3</sup>以上が 5,892 人 (18.3%)、61 点<sup>※4</sup>以上が 1,761 人 (5.5%)であった(図 9)。平均点は 31.7 点であった。

男性では有効回答 14,543 人のうち、44 点以上が 2,420 人 (16.6%)、61 点以上が 724 人 (5.0%)であり、女性では有効回答 17,703 人のうち、44 点以上が 3,472 人 (19.6%)、61 点以上が 1,037 人 (5.9%)であった(図 10)。男性の平均点は 30.6 点、女性の平均点は 32.6 点であった。

年齢階級別は、表 21 のとおりである。

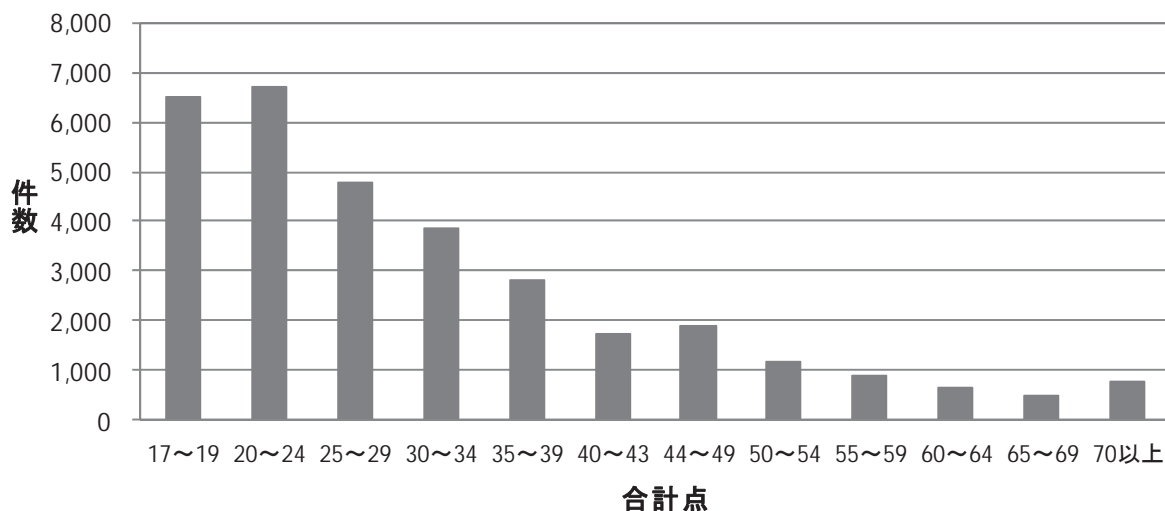


図9 一般用のトラウマ反応(PCL): 全体

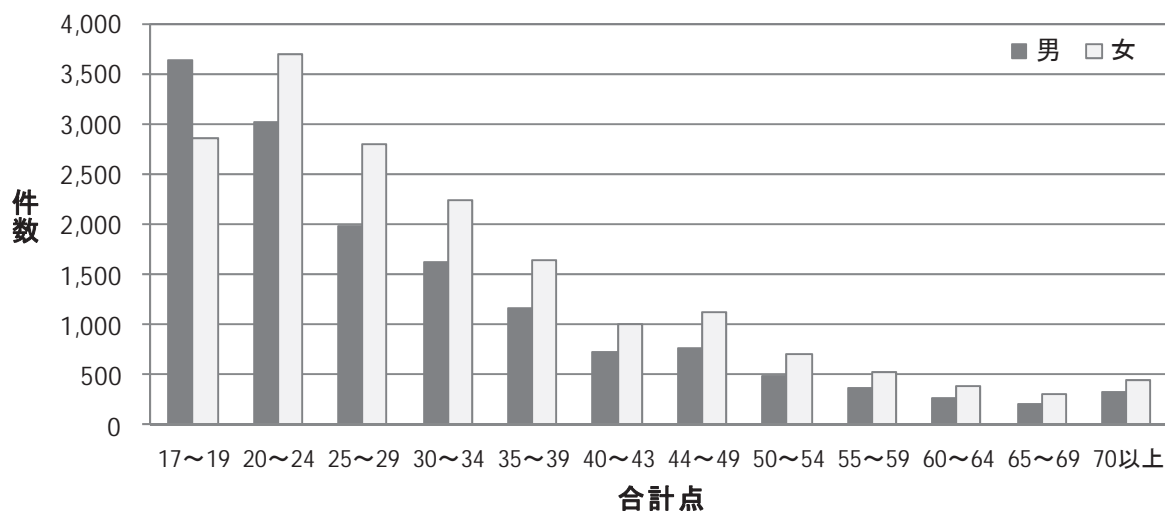


図10 一般用のトラウマ反応(PCL): 男女別

表21 一般用のトラウマ反応(PCL): 年齢階級別 (人数(割合))

	44点以上	61点以上	有効回答数
10代	62 (6.5%)	17 (1.8%)	948
20代	210 (11.1%)	58 (3.1%)	1,896
30代	529 (13.7%)	147 (3.8%)	3,849
40代	526 (14.5%)	142 (3.9%)	3,620
50代	875 (15.5%)	242 (4.3%)	5,630
60代	1,462 (17.7%)	392 (4.8%)	8,250
70代以上	2,228 (27.7%)	763 (9.5%)	8,053

※3 44点: 先行研究で示されている基準

※4 61点: 支援を行うために設けた基準

- 2) こうした経験・不調が原因で、日常生活に支障があったかどうかは、「はい」が 8,127 人 (25.0%)、「いいえ」が 24,443 人 (75.0%) であった。

## 16. 日常生活への支障について (問 16)

- 1) この 1 ヶ月間、日常生活に支障をきたした頻度は、「しばしばあった」が 1,540 人 (19.6%)、「時々あった」が 3,945 人 (50.3%)、「まれにあった」が 1,872 人 (23.9%)、「1 度もなかった」が 483 人 (6.2%) であった。
- 2) 仕事、学業、家事などへの支障は、「全く支障なし」が 349 人 (5.2%)、「軽度」が 2,930 人 (43.4%)、「中等度」が 2,293 人 (33.9%)、「重度」が 602 人 (8.9%)、「極めて支障あり」が 582 人 (8.6%) であった。
- 3) 人付き合いや余暇の過ごし方への支障は、「全く支障なし」が 422 人 (6.1%)、「軽度」が 2,690 人 (39.3%)、「中等度」が 2,450 人 (35.7%)、「重度」が 717 人 (10.4%)、「極めて支障あり」が 587 人 (8.5%) であった。
- 4) 家族内のコミュニケーションや役割への支障は、「全く支障なし」が 647 人 (9.4%)、「軽度」が 2,609 人 (38.1%)、「中等度」が 2,189 人 (31.9%)、「重度」が 751 人 (10.9%)、「極めて支障あり」が 665 人 (9.7%) であった。

## 17. 現在の生活状況について (問 17)

- 1) 震災のため、もともと同居していた家族と、離れて生活しているかどうかについては、「はい」が 14,923 人 (39.2%)、「いいえ」が 23,132 人 (60.8%) であった。
- 2) 同居の人数は、震災前が、「0 人(ひとり暮らし)」が 57 人 (0.2%)、「1 人」が 2,341 人 (6.6%)、「2 人」が 7,882 人 (22.1%)、「3 人以上」が 25,401 人 (71.1%) であった。現在は、「0 人(ひとり暮らし)」が 85 人 (0.2%)、「1 人」が 5,130 人 (13.8%)、「2 人」が 12,956 人 (34.9%)、「3 人以上」が 18,925 人 (51.1%) であった。
- 3) 震災後に住んだ場所(複数回答)は、「避難所」が 15,727 人、「仮設住宅」が 7,295 人、「借家・アパート」が 19,059 人、「親戚宅」が 16,156 人、「持家」が 10,442 人、「その他」が 3,442 人であった。
- 4) 震災から現在までの転居回数は、0 回が 3,619 人 (10.1%)、1 回が 3,998 人 (11.2%)、2 回が 4,656 人 (13.0%)、3 回が 6,366 人 (17.8%)、4 回が 6,085 人 (17.0%)、5 回以上が 11,090 人 (30.9%) であった。
- 5) 勤務形態は、「常勤・自営」が 11,162 人 (30.8%)、「パート」が 3,024 人 (8.4%)、「無職(学生、専業主婦を含む)」が 22,014 人 (60.8%) であった。
- 6) 仕事の状況(震災や原発事故によってお仕事の状況は変わりましたか)は、「変わった」が 16,652 人 (50.7%)、「変わらない」が 16,182 人 (49.3%) であった。
- 7) 「変わった」と回答した人のうち、どのように変わったか(複数回答)については、「無職だったが新しく仕事を始めた」が 1,795 人、「失業した」が 8,516 人、「転職した」が 1,731 人、「同じ会社・組織内での配置換え」が 2,421 人、「その他」が 2,701 人であった。
- 8) 現在のくらし向きを総合的にみてどう感じているかについては、「苦しい」が 6,110 人 (17.1%)、「やや苦しい」が 10,990 人 (30.7%)、「普通」が 17,443 人 (48.7%)、「ややゆとりがある」が 929

人(2.6%)、「ゆとりがある」が 332 人(0.9%)であった。

### 人とのつながりについて (問 18)

現在の生活における人とのつながり(LSNS-6)については、有効回答 34,400 人のうち、12 点\*未満が 13,618 人(39.6%)であった(図 11)。平均点は 13.1 点であった。

男性では有効回答 15,306 人のうち、12 点未満が 6,308 人(41.2%)であり、女性では有効回答 19,093 人のうち、12 点未満が 7,310 人(38.3%)であった(図 12)。男性の平均点は 12.9 点、女性の平均点は 13.3 点であった。

年齢階級別は、表 22 のとおりである。

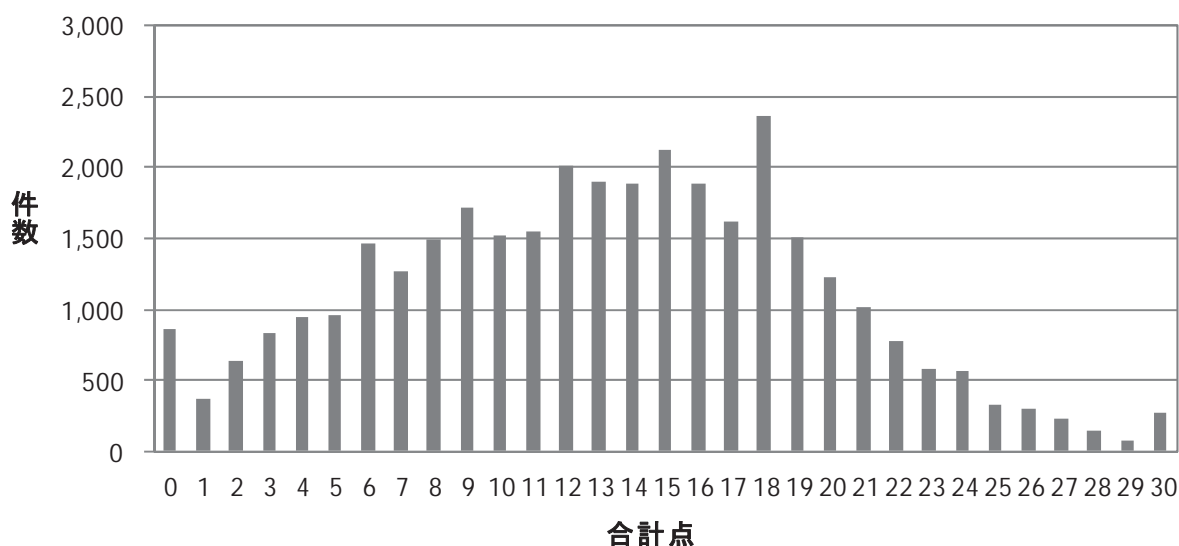


図 11 人とのつながり(LSNS-6):全体

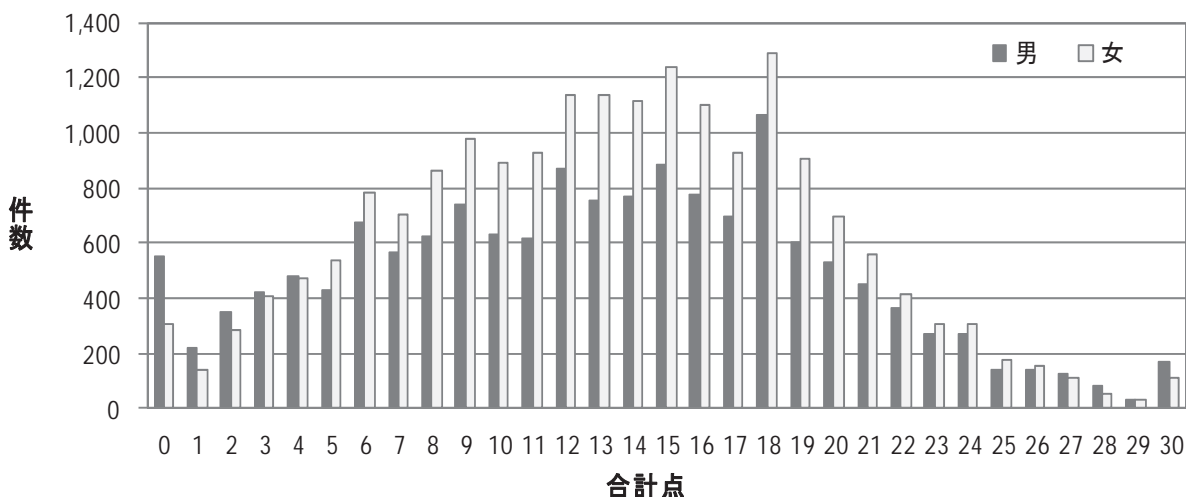


図 12 人とのつながり(LSNS-6):男女別

表 22 人とのつながり(LSNS-6) : 年齢階級別 (人数(割合))

	12 点未満	12 点以上	有効回答数
10 代	237 (29.2%)	574 (70.8%)	811
20 代	741 (41.0%)	1,067 (59.0%)	1,808
30 代	1,875 (49.8%)	1,893 (50.2%)	3,768
40 代	2,030 (54.9%)	1,669 (45.1%)	3,699
50 代	2,603 (47.1%)	2,922 (52.9%)	5,525
60 代	3,293 (37.2%)	5,566 (62.8%)	8,859
70 代以上	2,839 (28.6%)	7,090 (71.4%)	9,929

※ 12 点 : 先行研究で示されている基準

### 18. 放射線の健康影響についての認識について (問 15)

放射線の健康影響についての認識は、表 23 のとおりであった。

表 23 放射線の健康影響についての認識

		可能性は 極めて低い	←	→	可能性は 非常に高い
1	原発事故当初から現在までの放射線被ばくで、急性の放射線障害(例えば、脱毛、皮膚のただれ、鼻血など)がどのくらい起こると思いますか？	19,114 (58.5%)	7,240 (22.2%)	3,259 (10.0%)	3,045 (9.3%)
2	現在の放射線被ばくで、後年に生じる健康障害(例えば、がんの発症など)がどのくらい起こると思いますか？	10,225 (31.4%)	9,531 (29.2%)	6,488 (19.9%)	6,352 (19.5%)
3	現在の放射線被ばくで、次世代以降の人(将来生まれてくる自分の子や孫など)への健康影響がどれくらい起こると思いますか？	7,857 (24.3%)	8,982 (27.7%)	7,331 (22.6%)	8,215 (25.4%)



## 平成 24 年度 県民健康管理調査

### 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」

#### 資 料

## 平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（0歳～3歳用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 2.0歳)	(回答者数 1,804人)	・男児	876 48.6%
		・女児	928 51.4%
住所別	(回答者数 1,804人)	・県内	1,194 66.2%
		・県外	610 33.8%
問1 健康状態	(有効回答 1,784人)	・きわめて良好	487 27.3%
		・良好	745 41.7%
		・普通	526 29.5%
		・悪い	25 1.4%
		・きわめて悪い	1 0.1%
問2 身長と体重		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)	—
問3 治療中の病気	(有効回答 1,774人)	・ない	1,204 67.9%
		・ある	570 32.1%
		(内訳 ※本文中に掲載)	
問4 入院の経験	(有効回答 1,786人)	・ない	1,369 76.7%
		・ある	417 23.3%
		(内訳 ※本文中に掲載)	
問5 検査の経験			
1) CT検査	(有効回答 1,800人)	・ない	1,688 93.8%
		・ある	83 4.6%
		・わからない	29 1.6%
2) その他、X線を使った検査	(有効回答 1,780人)	・ない	1,523 85.5%
		・ある(※ある場合の検査内容)	179 10.1%
		(透視検査)	(150) —
		(血管造影)	(6) —
		(核医学検査)	(2) —
		・わからない	78 4.4%
問6 放射線療法の経験	(有効回答 1,798人)	・ない	1,766 98.3%
		・ある	6 0.3%
		・わからない	26 1.4%
問7 睡眠時間と昼寝の有無			
1) 睡眠時間	(有効回答 1,784人)	・平均睡眠時間 10時間1分	
		・平均就寝時間 午後9時9分	
		・平均起床時間 午前7時10分	
2) 昼寝の有無	(有効回答 1,781人)	・いいえ	234 13.1%
		・はい	1,547 86.9%
		(平均昼寝時間 1時間54分)	
問8 普段の運動量	(有効回答 1,174人)	・ほとんど毎日している	339 28.9%
		・週に2～4回している	350 29.8%
		・週1回程度している	160 13.6%
		・ほとんどしていない	325 27.7%
問9 食生活			
1) 母乳による授乳	(有効回答 1,706人)	・はい	228 13.4%
		・いいえ	1,478 86.6%
2) 食品等を食べる頻度	—	・本文中に掲載	—
問10 育児	(有効回答 1,799人)	・はい	259 14.4%
		・いいえ	807 44.9%
		・何ともいえない	733 40.7%

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（4歳～6歳用）」資料

		人数	割合
性別 (平均年齢 4.8歳)	(回答者数 1,905人)	・男児	963 50.6%
		・女児	942 49.4%
住所別	(回答者数 1,905人)	・県内	1,316 69.1%
		・県外	589 30.9%
問1 健康状態	(有効回答 1,888人)	・きわめて良好	409 21.7%
		・良好	816 43.2%
		・普通	631 33.4%
		・悪い	32 1.7%
		・きわめて悪い	0 0.0%
問2 身長と体重		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載) —	
問3 治療中の病気	(有効回答 1,860人)	・ない	1,137 61.1%
		・ある	723 38.9%
		(内訳 ※本文中に掲載)	
問4 入院の経験	(有効回答 1,883人)	・ない	1,335 70.9%
		・ある	548 29.1%
		(内訳 ※本文中に掲載)	
問5 検査の経験	(有効回答 1,896人)	・ない	1,711 90.2%
		・ある	134 7.1%
1)CT検査		・わからない	51 2.7%
2)その他、X線を使った検査 (有効回答 1,879人)	(有効回答 1,879人)	・ない	1,448 77.0%
		・ある(※ある場合の検査内容)	313 16.7%
		(透視検査)	(271) —
		(血管造影)	(14) —
		(核医学検査)	(3) —
・わからない	118 6.3%		
問6 放射線療法の経験	(有効回答 1,895人)	・ない	1,838 97.0%
		・ある	16 0.8%
		・わからない	41 2.2%
問7 睡眠時間と昼寝の有無	(有効回答 1,880人)	・平均睡眠時間 9時間45分	
		・平均就寝時間 午後9時7分	
1)睡眠時間		・平均起床時間 午前6時51分	
2)昼寝の有無	(有効回答 1,888人)	・いいえ	1,167 61.8%
		・はい	721 38.2%
		(平均昼寝時間 1時間33分)	
問8 普段の運動量	(有効回答 1,886人)	・ほとんど毎日している	729 38.6%
		・週に2～4回している	605 32.1%
		・週1回程度している	267 14.2%
		・ほとんどしていない	285 15.1%
問9 食生活		食品等を食べる頻度 — 本文中に掲載 —	
問10 SDQ	(有効回答 1,898人)	・平均総合得点 10.2点	
	(有効回答 957人)	・平均総合得点 男 10.8点	
	(有効回答 941人)	・平均総合得点 女 9.7点	
		・16点以上	316 16.6%
		(男)	(180) —
		(女)	(136) —
		・20点以上	116 6.1%
		(男)	(69) —
		(女)	(47) —

※()は内数

## 平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（小学生用）」資料

			人数	割合
性別	(回答者数 3,974人)	・男子	2,037	51.3%
(平均年齢 9.4歳)		・女子	1,937	48.7%
住所別	(回答者数 3,974人)	・県内	2,885	72.6%
		・県外	1,089	27.4%
問1 健康状態	(有効回答 3,929人)	・きわめて良好	850	21.6%
		・良好	1,641	41.8%
		・普通	1,358	34.6%
		・悪い	75	1.9%
		・きわめて悪い	5	0.1%
問2 身長と体重	(有効回答 3,268人)	・平均身長 136.3cm		—
	(有効回答 3,628人)	・平均体重 33.4kg		—
		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)		—
問3 治療中の病気	(有効回答 3,856人)	・ない	2,552	66.2%
		・ある	1,304	33.8%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問4 入院の経験	(有効回答 3,917人)	・ない	2,529	64.6%
		・ある	1,388	35.4%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問5 検査の経験				
1) CT検査	(有効回答 3,962人)	・ない	3,334	84.2%
		・ある	492	12.4%
		・わからない	136	3.4%
2) その他、X線を使った検査	(有効回答 3,869人)	・ない	3,057	79.0%
		・ある(※ある場合の検査内容)	566	14.6%
		(透視検査)	(481)	—
		(血管造影)	(34)	—
		(核医学検査)	(14)	—
		・わからない	246	6.4%
問6 放射線療法の経験	(有効回答 3,945人)	・ない	3,843	97.4%
		・ある	23	0.6%
		・わからない	79	2.0%
問7 睡眠時間	(有効回答 3,873人)	・平均睡眠時間 8時間55分		
		・平均就寝時間 午後9時25分		
		・平均起床時間 午前6時20分		
問8 普段の運動量	(有効回答 3,963人)	・ほとんど毎日している	261	6.6%
		・週に2～4回している	1,058	26.7%
		・週1回程度している	848	21.4%
		・ほとんどしていない	1,796	45.3%
問9 食生活	—	・本文中に掲載		—
問10 SDQ	(有効回答 3,967人)	・平均総合得点 9.7点		
	(有効回答 2,034人)	・平均総合得点 男 10.3点		
	(有効回答 1,933人)	・平均総合得点 女 9.1点		
		・16点以上	627	15.8%
		(男)	(372)	—
		(女)	(255)	—
		・20点以上	255	6.4%
		(男)	(158)	—
		(女)	(97)	—

※()は内数

## 平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（中学生用）」資料

			人数	割合
性別	(回答者数 1,796人)	・男子	891	49.6%
(平均年齢 13.9歳)		・女子	905	50.4%
住所別	(回答者数 1,796人)	・県内	1,436	80.0%
		・県外	360	20.0%
問1 健康状態	(有効回答 1,202人)	・きわめて良好	323	26.9%
		・良好	406	33.8%
		・普通	428	35.5%
		・悪い	38	3.2%
		・きわめて悪い	7	0.6%
問2 身長と体重	(有効回答 1,725人)	・平均身長 159.6cm		—
	(有効回答 1,701人)	・平均体重 52.0kg		—
		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)		—
問3 睡眠				
1) 睡眠時間	(有効回答 1,203人)	・平均睡眠時間 7時間9分		
2) 睡眠(最近)1カ月間	(有効回答 1,197人)	・満足している	488	40.8%
		・少し不満	589	49.2%
		・かなり不満	120	10.0%
		・非常に不満か、全く眠れなかった	0	0.0%
問4 運動	(有効回答 1,204人)	・ほとんど毎日している	501	41.7%
		・週に2~4回している	206	17.1%
		・週1回程度している	80	6.6%
		・ほとんどしていない	417	34.6%
問5 食生活	—	・本文中に掲載		—
問6 震災での経験	※複数回答	・地震	1,186	—
		・津波	173	—
		・原子力発電所事故(爆発音を聞いた)	1,130	—
		・いずれもなし	3	—
問7 治療中の病気	(有効回答 1,760人)	・ない	1,269	72.1%
		・ある	491	27.9%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問8 入院の経験	(有効回答 1,760人)	・ない	1,174	66.7%
		・ある	586	33.3%
		(内訳 ※本文中に掲載)		
問9 検査の経験				
1) CT検査	(有効回答 1,775人)	・ない	1,429	80.5%
		・ある	277	15.6%
		・わからない	69	3.9%
2) その他、X線を使った検査	(有効回答 1,745人)	・ない	1,363	78.1%
		・ある(※ある場合の検査内容)	267	15.3%
		(透視検査)	(229)	—
		(血管造影)	(20)	—
		(核医学検査)	(2)	—
		・わからない	115	6.6%
問10 放射線療法	(有効回答 1,774人)	・ない	1,727	97.4%
		・ある	9	0.5%
		・わからない	38	2.1%
問11 SDQ	(有効回答 1,785人)	・平均総合得点 8.8点		
	(有効回答 888人)	・平均総合得点 男 8.9点		
	(有効回答 897人)	・平均総合得点 女 8.7点		
		・16点以上	228	12.8%
		(男)	(119)	—
		(女)	(109)	—
		・20点以上	114	6.4%
		(男)	(62)	—
		(女)	(52)	—

※()は内数

平成24年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査（一般用）」資料

			人数	割合
性別	(回答者数 39,495人)	・男性	17,624	44.6%
(平均年齢 59.0歳)		・女性	21,871	55.4%
住所別	(回答者数 39,495人)	・県内	31,965	80.9%
		・県外	7,530	19.1%
問1 健康状態	(有効回答 33,882人)	・きわめて良好	1,295	3.8%
		・良好	5,176	15.3%
		・普通	21,237	62.7%
		・悪い	5,656	16.7%
		・きわめて悪い	518	1.5%
問2 身長と体重	(有効回答 36,711人)	・平均身長 159.3cm		—
	(有効回答 36,084人)	・平均体重 59.8kg		—
	(有効回答 34,968人)	・平均BMI 23.5		—
		(性別年齢階層別 ※本文中に掲載)		—
問3 既往歴	—	・本文中に掲載		—
問4 検査の受診				
1) CT検査	(有効回答 38,501人)	・ない	19,130	49.7%
		・ある	17,934	46.6%
		・わからない	1,437	3.7%
2) 透視検査	(有効回答 38,307人)	・ない	14,069	36.7%
		・ある	23,459	61.3%
		・わからない	779	2.0%
2) その他検査	(有効回答 37,845人)	・ない	30,824	81.4%
		・ある(※ある場合の検査内容)	5,023	13.3%
		(血管造影検査)	(3,503)	—
		(核医学検査)	(448)	—
		(PET検査)	(1,058)	—
		・わからない	1,998	5.3%
問5 放射線療法	(有効回答 38,309人)	・ない	35,720	93.3%
		・ある	1,274	3.3%
		・わからない	1,315	3.4%
問6 1) 日常生活機能		・本文中に掲載		
問6 2) レクリエーション参加	(有効回答 38,633人)	・ない、めったにない	24,010	62.1%
		・ときどき参加する	11,201	29.0%
		・よく参加する	3,422	8.9%
問7 睡眠				
1) 睡眠時間	(有効回答 33,691人)	・平均睡眠時間 7時間1分		
2) 睡眠(最近)1カ月間	(有効回答 33,757人)	・満足している	12,812	38.0%
		・少し不満	15,256	45.2%
		・かなり不満	4,633	13.7%
		・非常に不満か、全く眠れなかった	1,056	3.1%
3) 睡眠に関する経験	—	・本文中に掲載		—
問8 運動	(有効回答 38,440人)	・ほとんど毎日している	5,972	15.5%
		・週に2～4回している	8,726	22.7%
		・週1回程度している	6,014	15.6%
		・ほとんどしていない	17,728	46.2%
問9 笑う機会	(有効回答 38,812人)	・ほぼ毎日	10,757	27.7%
		・週に1～5回程度	15,335	39.5%
		・月に1～3回程度	7,593	19.6%
		・ほとんどない	5,127	13.2%

		人数	割合
<b>問10 喫煙</b>			
1) 喫煙(震災以前)	(有効回答 36,443人)	・吸っていなかった ・吸っていた	25,704 70.5% 10,739 29.5%
2) たばこ	(有効回答 32,253人)	・吸ったことがない ・やめた ・吸っている (平均1日本数 16.7本) (平均喫煙年数 28.2年)	18,045 56.0% 7,683 23.8% 6,525 20.2% — —
3) 受動喫煙	(有効回答 31,155人)	・毎日 ・週4-5日程度 ・ときどき参加する ・めったにない	6,863 22.0% 2,878 9.2% 11,201 36.0% 10,213 32.8%
<b>問11 お酒</b>			
1) アルコール飲料の飲酒 (震災以前)	(有効回答 36,713人)	・飲んでいなかった、または、ほとんど飲んでいなかった ・飲む(月1回以上)	19,549 53.2% 17,164 46.8%
2) アルコール飲料の飲酒	(有効回答 35,100人)	・飲まない、または、ほとんど飲まない ・やめた ・飲む(月1回以上) (飲む酒類と頻度 ※本文中に掲載)	18,673 53.2% 1,184 3.4% 15,243 43.4% —
3) 飲酒に関する経験	(有効回答 27,245人)	・本文中に掲載	—
<b>問12 食生活</b>			
		※複数回答	・本文中に掲載
<b>問13 精神健康状態(K6)</b>			
1) 精神健康状態(K6)	(有効回答 32,508人) (※男の有効回答 14,710人) (※女の有効回答 17,797人)	・平均点 5.7点 ・平均点 男 5.1点 ・平均点 女 6.3点 ・13点以上 (男) (女) (年齢階層別 ※本文中に掲載) ・17点以上 (男) (女) (年齢階層別 ※本文中に掲載)	3,865 11.9% (1,468) 10.0% (2,397) 13.5% — 1,723 5.3% (633) 4.3% (1,090) 6.1% —
2) 日常生活での支障の程度		・全くない ・少しだけ ・ときどき参加する ・たいてい ・いつも	19,173 56.8% 8,351 24.8% 4,015 11.9% 985 2.9% 1,213 3.6%
<b>問14 東日本大災害について</b>			
1) 震災での経験	※複数回答	・地震 ・津波 ・原子力発電所事故(爆発音を聞いた) ・いずれもなし	35,346 — 7,563 — 34,954 — 307 —
2) 命を脅かすような経験	(有効回答 35,819人)	・はい ・いいえ	22,743 63.5% 13,076 36.5%
<b>問15 ト라우マ反応(PCL)</b>			
1) ト라우マ反応(PCL)	(有効回答 32,246人) (※男の有効回答 14,543人) (※女の有効回答 17,703人)	・平均点 31.7点 ・平均点 男 30.6点 ・平均点 女 32.6点 ・44点以上 (男) (女) (年齢階層別 ※本文中に掲載) ・61点以上 (男) (女) (年齢階層別 ※本文中に掲載)	5,892 18.3% (2,420) 16.6% (3,472) 19.6% — 1,761 5.5% (724) 5.0% (1,037) 5.9% —
2) 日常生活での支障の有無		・はい ・いいえ	8,127 25.0% 24,443 75.0%
<b>問16 日常生活への支障(PCL)</b>			
1) 日常生活での支障の頻度	(有効回答 34,267人)	・しばしばあった ・時々あった ・まれにあった ・1度もなかった	1,540 19.6% 3,945 50.3% 1,872 23.9% 483 6.2%

※()は内数

		人数	割合
問16 日常生活への支障(PCL)			
2) 仕事/学業での支障の程度 (有効回答 6,756人)	・全く支障なし	349	5.2%
	・軽度	2,930	43.4%
	・中等度	2,293	33.9%
	・重度	602	8.9%
	・極めて支障あり	582	8.6%
3) 社会生活での支障の程度 (有効回答 6,866人)			
	・全く支障なし	422	6.1%
	・軽度	2,690	39.3%
	・中等度	2,450	35.7%
	・重度	717	10.4%
	・極めて支障あり	587	8.5%
4) 家族内のコミュニケーションや役割での支障の程度 (有効回答 6,861人)			
	・全く支障なし	647	9.4%
	・軽度	2,609	38.1%
	・中等度	2,189	31.9%
	・重度	751	10.9%
	・極めて支障あり	665	9.7%
問17 現在の生活状況について			
1) 家族との生活状況 (有効回答 38,055人)	・はい	14,923	39.2%
	・いいえ	23,132	60.8%
2) 同居人数 (有効回答 35,681人)			
震災前	・0人(ひとり暮らし)	57	0.2%
	・1人	2,341	6.6%
	・2人	7,882	22.1%
	・3人以上	25,401	71.1%
現在 (有効回答 37,096人)			
	・0人(ひとり暮らし)	85	0.2%
	・1人	5,130	13.8%
	・2人	12,956	34.9%
	・3人以上	18,925	51.1%
3) 震災後に住んだ場所 ※複数回答			
	・避難所	15,727	—
	・仮設住宅	7,295	—
	・借家・アパート	19,059	—
	・親戚宅	16,156	—
	・持家	10,442	—
	・その他	3,442	—
4) 震災からの転居回数 (有効回答 35,814人)			
	・0回	3,619	10.1%
	・1回	3,998	11.2%
	・2回	4,656	13.0%
	・3回	6,366	17.8%
	・4回	6,085	17.0%
	・5回以上	11,090	30.9%
5) 勤務形態 (有効回答 36,200人)			
	・常勤・自営	11,162	30.8%
	・パート	3,024	8.4%
	・無職(学生、専業主婦を含む)	22,014	60.8%
6) 仕事の状況 (有効回答 32,834人)			
	・変わった	16,652	50.7%
	・変わらない	16,182	49.3%
7) 仕事の変化 ※複数回答			
	・新しく仕事を始めた	1,795	—
	・失業した	8,516	—
	・転職した	1,731	—
	・配置換えがあった	2,421	—
	・その他	2,701	—
8) 現在のくらし向き (有効回答 35,804人)			
	・苦しい	6,110	17.1%
	・やや苦しい	10,990	30.7%
	・普通	17,443	48.7%
	・ややゆとりがある	929	2.6%
	・ゆとりがある	332	0.9%
問18 人とのつながり(LSNS-6)			
(有効回答 34,400人)	・平均点 13.1点		
(※男の有効回答 15,306人)	・平均点 男 12.9点		
(※女の有効回答 19,093人)	・平均点 女 13.3点		
	・12点未満	13,618	39.6%
	(男)	(6,308)	41.2%
	(女)	(7,310)	38.3%
	(年齢階層別 ※本文中に掲載)	—	—
問19 放射線の健康影響	・本文中に掲載	—	—
問20～23	・省略	—	—

※()は内数